

STAND BY PEE!!!

—限りなく透明に近い白い液体—

山と田んぼに囲まれた田舎町で夏休みを過ごすことになった主人公の少年は、そこで地元の少年たちと出会う。彼らは山の中でエロ本を収集したり、同級生の女子を相手にエッチな妄想をするスケベでおバカな少年たちで……





1993年の夏は仕事で忙しい親の計らいで夏休みの間に東京の家を離れて父の実家に預けられていた

ミン

ばーちゃん虫取り行ってくるねー!!

ミン

ミン

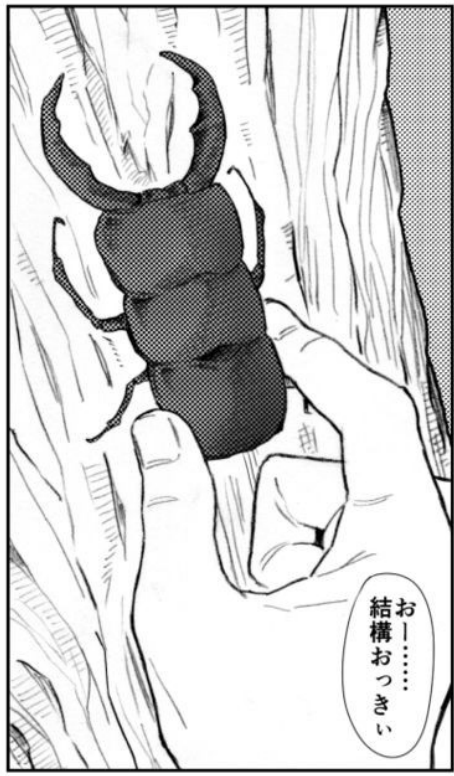
て気いっけなあ!

うーん!!

山と田舎で僕は死ぬほど退屈していた



…はあ



おー…結構おっきい



いた!

ミン



ミン

今頃クラスのみんなは毎日楽しく過ごしてるんだろうなあ

みんなと怪獣映画観に行ったりブル行ったりしたかったなあ

あーあ…今までの日々が幸せだったと思っちゃうよ…

きつと世界の誰より不幸な子なんだろ

そっかボクはミボリンなんだ

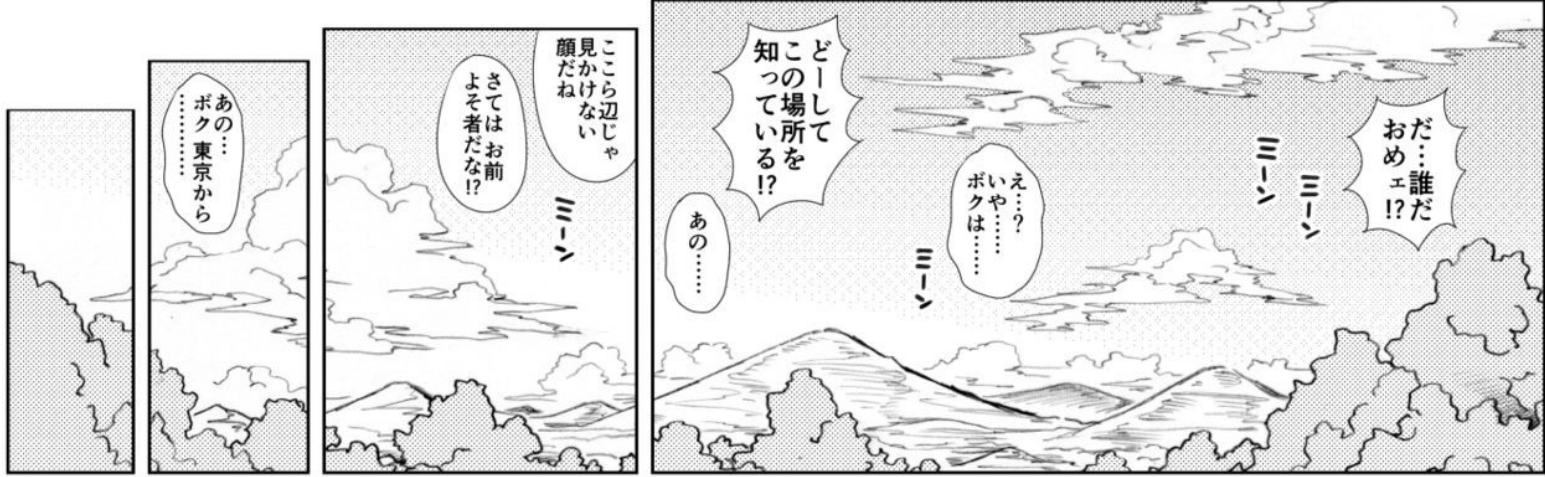


…けど今さらクワガタなんか取ったってちっとも面白くないや…

こっちのテレビはつまんないし東京から持ってきたマンガも飽きたし…

あと一か月以上もここで暮らさなくちゃいけないのかあ…





だ…誰だ
おめエ!?

ミン
ミン

え…?
いや…?
ボクは…

どーして
この場所を
知っている!?

あの…

ここら辺じゃ
見かけない
顔だね

ミン

さてはお前
よそ者だな!?

あの…
ボク東京から



オイラン名前は
岩原裕二郎は

みんなの
頼れる
リーダーでい
呼んでいいぞ!

クラスに
いる
ガキ大将
だよ



おほ…
吉高さん家の
孫だったんか

よく
もらうぜ

夏休みの
間だけ
遊びに
来て
るんだ…

東京モンね…
どーりで
なまっちょろい
顔してるぜ

ボクたちと
同じ年なんて
奇遇だね

おーっと
オイラたちの
自己紹介が
まだだったな!



ボクは
梅田勇作!
死国のドラッグストア
カウボーイとは
ボクのことサ☆

アイツの家
なんだよ



オレは
奄美清…

ここいらじゃ
フーテンの
キョちゃん
で通って
る…
まあよろしくな

通って
ないよ!



…んでお前
名前は?

吉高…
秀幸

ふーん…

東の国から来た
ワケか…?

…?



つたり
めーよお!
今日から
お前も
一員だ!
岩原軍団の

それで
いーよな!?

うん…

よっしゃ!!
それなら
黙ってオレに
ついてこーい!

ガシッ



よ…よろしくね。
ここでさっきから
ここで何してたの?

何って…
なあ…?

おっし!
今日は収穫も
十分あったし
鑑賞会と
いきますから!!

お前も
ついてこーいよ

ボクたちの
秘密基地に
案内してあげる!

え…
いいの?

蛍は
この辺にいるの？

何年前か前までは
普通に見れたんだけど
最近ではめっきり
減っちゃったんだ

そうなんだ…

ル
ル
ル
ル
ル
ル
ル
ル
ル
ル

それ
キタキツネ
呼ぶときに
言うやつだろ…

ゴローって犬なら
ウチで飼ってるぞ







このゆーの
見るの初めてか？

他にも
セーラー服もの
人妻もの…
SM緊縛もの…
あっぱい
あるよ！

どーよ!?
スゲーだろ
オレたちの
エロ本の
コレクション!

こんなの
集めてんだ…

読めない漢字が
いっぱい…



このプリツとした
お尻のねーちゃんが

ポクはこの
やわらかそうな
おっぱいの子が
いいな…

オイラのおすすめは
パンティエスケ
モジヤマン女かな

それ言ってる!
男の妄想が入り込む
余地がないと
ダメだよな

けど貝がらは
なくない?
こんなの
ギャンじゃないか

あー…
一度でいいから
どっかに落ちて
ねーかな?

散々探したよね…
多分ツチノコ
見つけるより
難しいと思うよ



ガン!

!?
ウへへ…
ヌレヌレの
グチョグチョ
めんちょ…

…な
知ってつか?
中には豆が
つれてて
イジると
濡れると
だつてるん

え…?!



あ…
パンコ
きた

ポクも

モッ

モッ

ギョーッ

え…
え…
え…!!



中にはミミズが
千匹いるんでしょ?

タコがいるって
話も聞けず?

ひや数の子が
ひつついてんだろ?

……

磯と少女



もしかもしかも毛だっけたら！生えてきたんだ！

おれを抜きに話を進めんなよ

そんなのまだ産毛じゃないか！そんなんで自慢されても困っちゃうなあ



なにおう！

ズルッ



見ろ！これがキングオブチンコだ！！

たわけ！おいらこそが男の中の男！いごっそーだ！

ドッ！



おいらは一度もお前らに胸相撲で負けたことがない！

ボクはこの中で一番勉強ができる！

それならアイツに決めたもらおうぜ！

賛成っ！！



なあこの中で誰のチンコが一番大きい！

そ…そんなコト決めらんないよ！

なんでだよっ一目見ればわかるコトだろ！

きんさんぎんさん見分けるより簡単でしょ！



観念して大人しくしてろい！ここが年貢の納め時でえい！

一気にいくぞ？

なんで時代劇みたいなこと言うのさ！カウボーイじゃなかったの！



わっかんないよ！そんなの早くしまつてよ！！

男のコカンに開く大事なことなのに…

さてはお前男じゃねえーな！

活券って言ったの？

そ…そんなのオ？



なんでそんなのさ！

オイラたちが確認してやる！清勇作ソイツを取り押さえろ！！

な……っ

あいよっ！！

ほいきた！！

ハイハイハイ!!
純くんに試す前に
一発コッチに
ください!!



うむ...
よかるう



んあ...っ
まっ
んあ...っ
まっ
んあ...っ
まっ

うあっ!?

ブーッ

ぽっ

ほれっ!

な...っ
こんなコトして
何が楽しいの!?



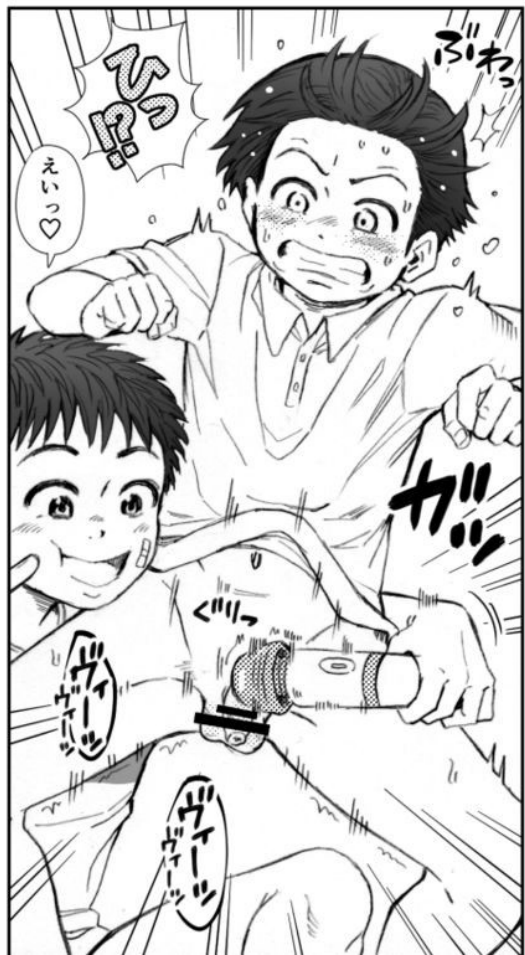
んおっ!?

...っ
おおう!?



あ...っ
まっ

ポクにも
ください!



フッフッフ...
強がって
いられるも
今のうちだ...

ニヤッ

さあ...
肉欲の宴を
始めようでは
ないか...!!



フハハ…
身体は
正直だなあ……

うあ…っ

おいおい
大丈夫か？
腰が引けてるぞ



この際だから
ハッキリ言うけど
ボクたち
エッチな本
読み過ぎて
だいたい頭が
悪くなってるよね？
…言うな。

見てみるよ！
お前のチンコは
さらなる快感を
求めて脈打ち
はじめたぞ！！
恥ずかし気もなく
怒張した己の肉棒を
その目にしかと
焼きつけるがいいっ！！
うう…



よーし！
これでお前も
認めてやろう！







性の知識がほとんどなかった僕はそれをカブトムシやクワガタが大好きな木の樹液みたいだなあ……と

うあ……
あ

やっぱ先っぽの裏側に当てるのが一番気持ち良いな♡

はま
はま

チンコ
シビれる……

それオレも
思った……

ゴゴゴゴゴ

初めの快感に酔いしれながら
初めての快感に酔いしれながら
考えていた

アタタ……
足……

ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴゴ
ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴゴ
ゴゴゴ

……んで
この勝負
誰が勝ったんだ？

ミーン
ミーン

そりゃ
もちろん
オレ様だろ！

はあっ!!
なに言ってるんだよ
ガンちゃん
オレより
早かっただろ!?

ミーン
ミーン

いやそもそも
遅すぎるのも
問題だね！

そういうのは
『遅漏』って言って
セックスの時に
嫌がられるって
ツルコーが言ってたよ!!

じゃあ
一番早く出した
勇作の勝ちだって
いうのかよ!?

いや……
それはそれで
『早漏』って言って
ダメなことらしい……

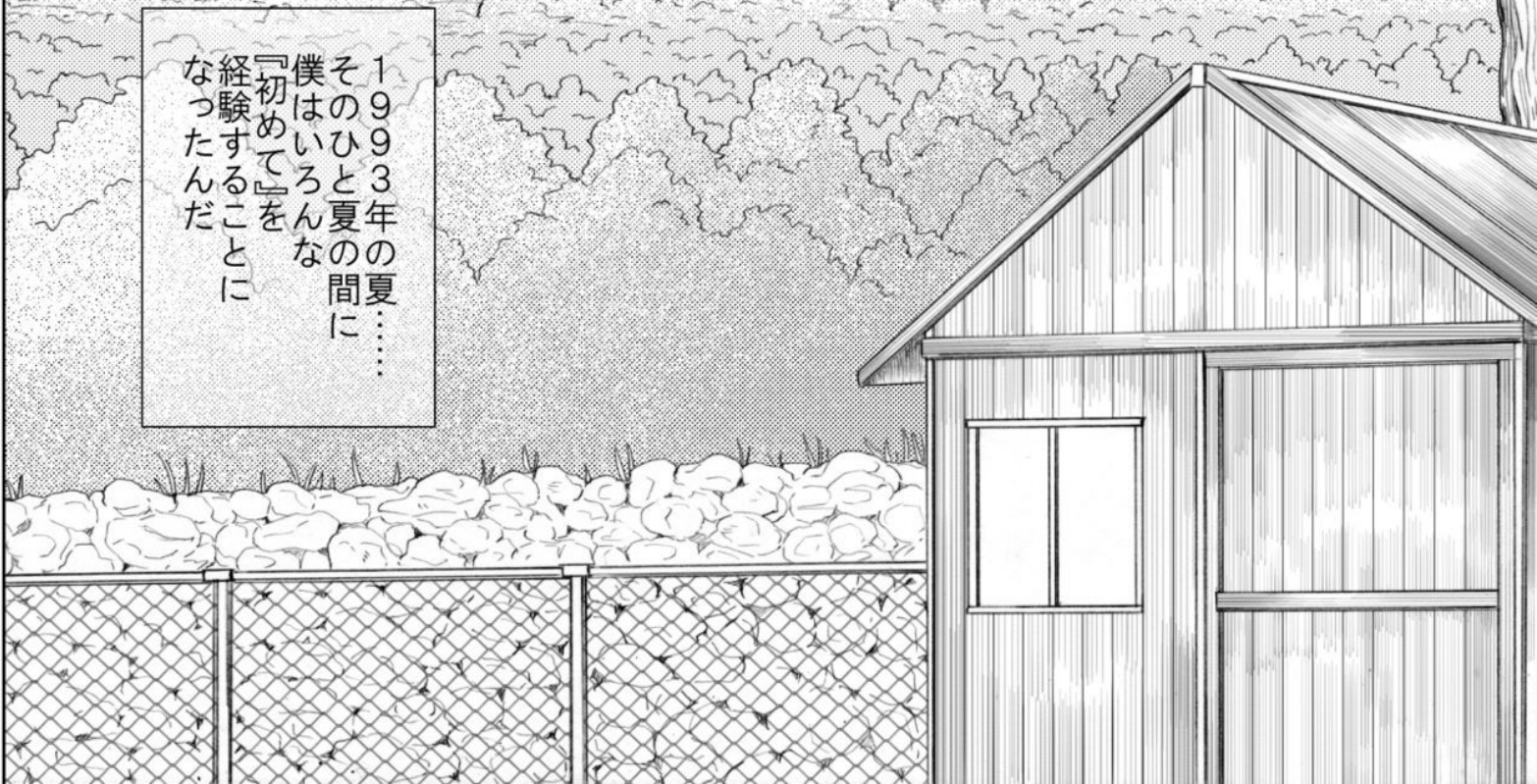
やーい
ソーロー!!
ようソーロー!!

……

ミーン

ミーン
ミーン

1993年の夏……
そのひと夏の間に
僕はいろんな
『初めて』を
経験すること
になったんだ



：だったら
ちようど二人の間に
出したヤツが
真の勝者か？

けど四人の
ちようど
まん中って
どうやって
決めんのさ？

う~~~~ん…

この勝負
一旦おあずけ!!

賛成っ!!

そのハンケツに
異議なしっ!!

………







うわあ…結構高いね

三人には遊べないから、教える代わりに遊ばせてもらおう



深いから大丈夫だ

こんなところから飛び込んでケガとかしないの？

まさか都会育ちだから泳げないとか言わないよな？



ミン

ミン

それから僕たちは毎日遊ぶようになった



ひろちゃん、まっくん、まっくん、まっくん

そのおかげで宿題の絵日記もなくなった



ビビってんのかよ？

ビビってなんかないよ！

飛び込む順番はいつものアレで決めようぜ

スイミング習ってるから多分平気だと思っけど…

なら何も心配ねえじゃねーか！

ケツケツケ…そう思うからさっさとガブ飲みしたんだ

アレって？



そんなじゃいっせーの！

う…

もちろん日記には絶対に書けないようなこともたくさんした

誰が一番遠くまでシオンベン飛ばせるか勝負するんだ

そ…そんなコト急に言われても…

ほらお前もさっさと位置につけて一緒にやらないと最初に飛ばすぞ！

……っ



にししっ

こ…心の準備…



オイラたちも飛ぶぞ!

え…?

ちよ…ちよっとまだ…



カーカッカ

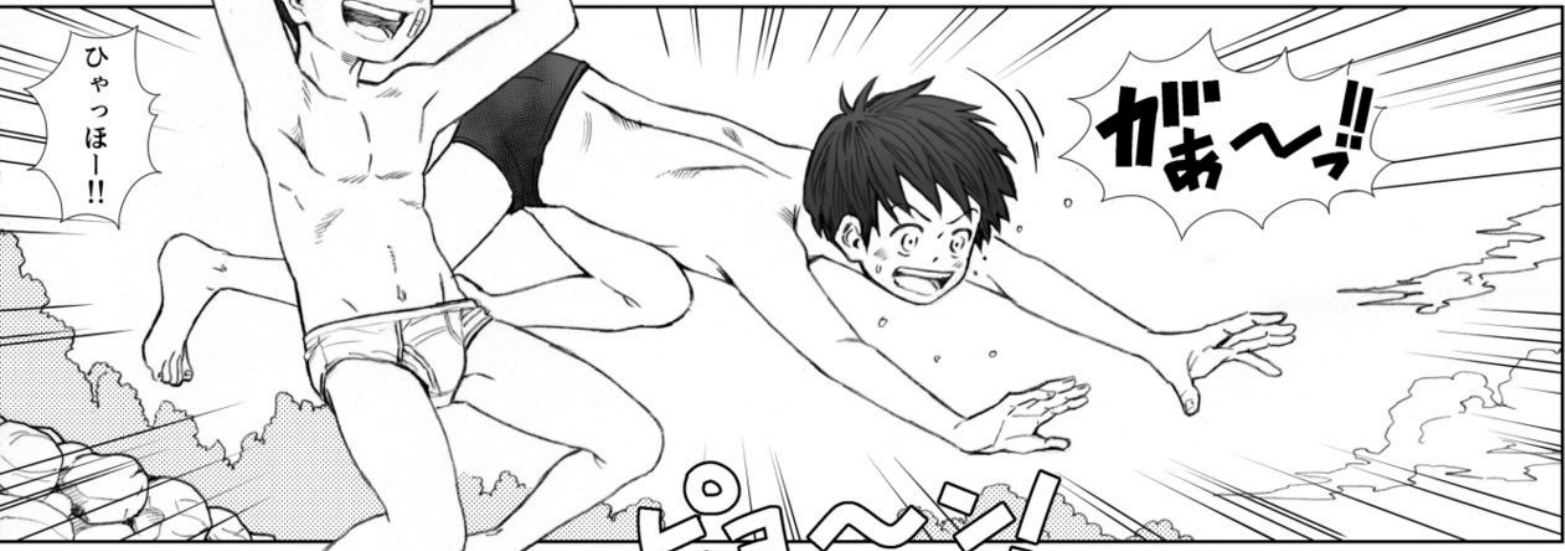
ケガはないー?

殺す気か ユージロー!!
死ぬとこだったぞー!!



秀孝っ!!

はっ



ひゃっほー!!

かあへっ!!

ピョーん!!



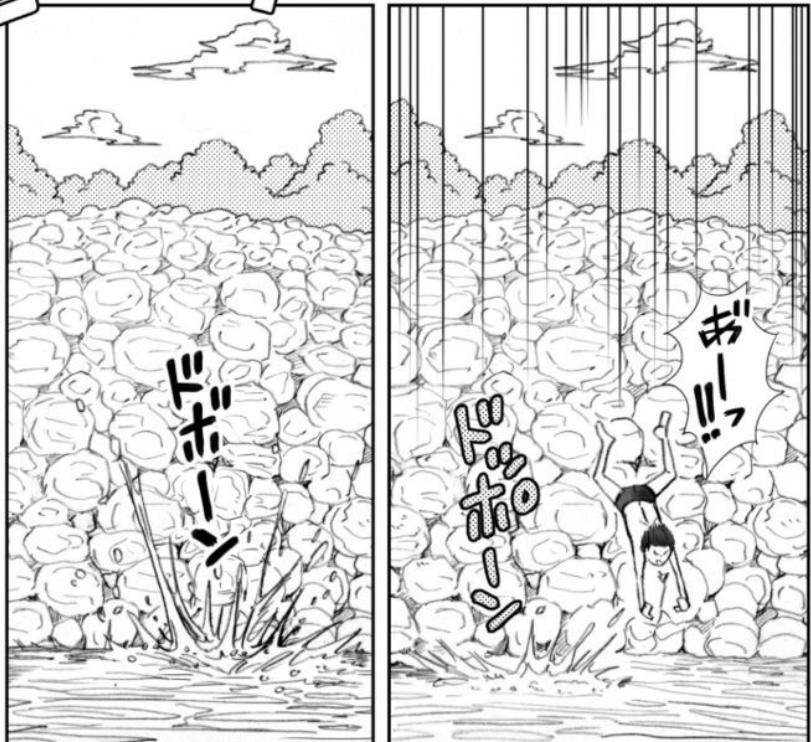
チビる前に出しようか
出しようか
よかつたなっ
よくないよ!

フッ

ふはっ

あ…

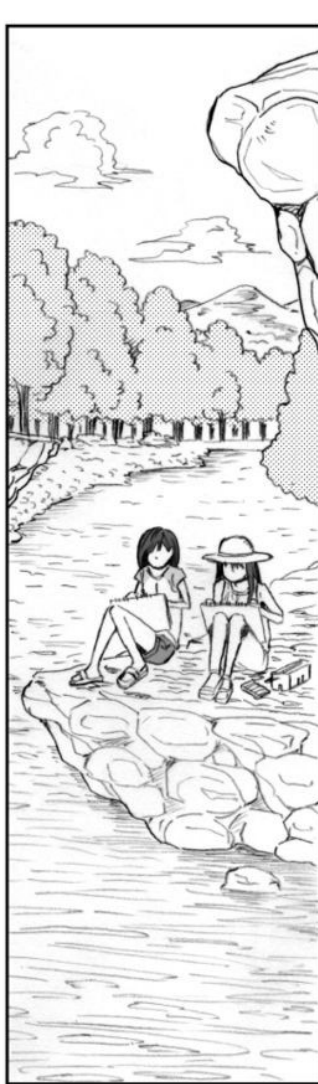
ガンちゃん!
急に押す
なんて!!

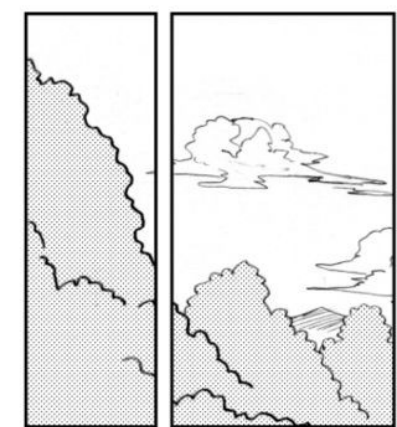


ドボン

おーん

おーん







年の離れた弟がいるの？
その弟とウチの弟が
仲良いから
しょっちゅう
家に来て
遊んでるんだけどさ……

……っ

その弟によると
毎日のように
姉弟で風呂に
入ってるんだとさ
……

そ……
それで？



お前も
付き合え
よなっ!!

徹底的に
オカスにして
やろうぜ!

ズルッ

お前ピンタ
されて
勃起したって
のかよ!!?

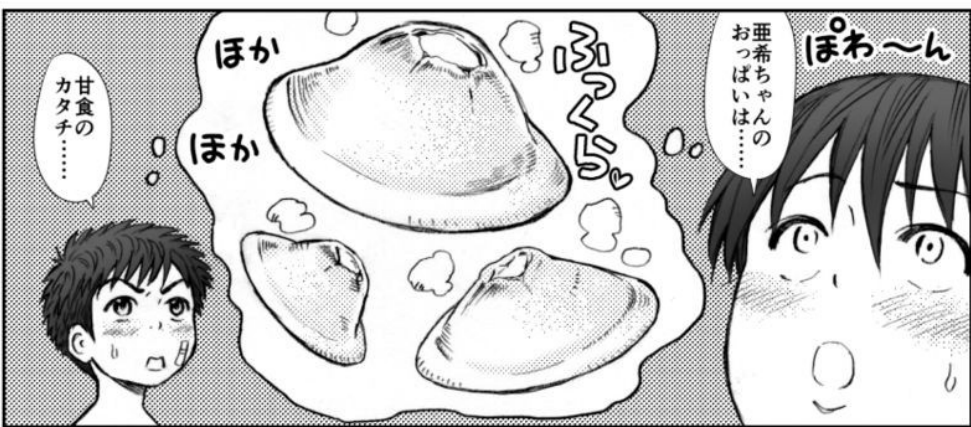
ええ……



清は
祐美ちゃん派だから
いいけどさあ……
ボクは
亜希ちゃん派
だからなあ

だったら
後田亜希の
とっておきの
情報教えて
やろうか?

とっておきの
情報……?



ほわ〜ん
おっばいは……
亜希ちゃんの
おっばいは……

ほか
ほか

甘食の
カタチ……



その弟が
教えてくれたぜ……

最近になつて
おっばいが膨らんで
きたんだつてよ

あ……亜希の
おっばいが……!?

どれくらい
膨らんでるのか
聞いてみたん
だけだよ……

はま

はま



……つてことは
チンポコもか!?

モッ
モッ
モッ
モッ

!?

そりやそうだら
隅々まで姉ちゃんに
もらうんだろ



そのことを
からかつたりすると
スнгеーしそりに
するんだつてさ……

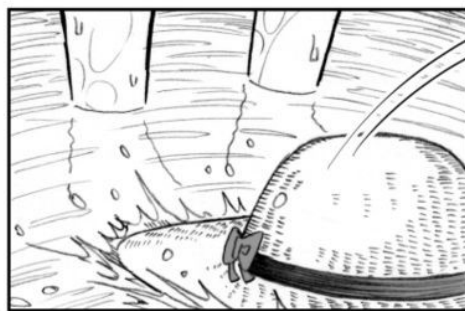
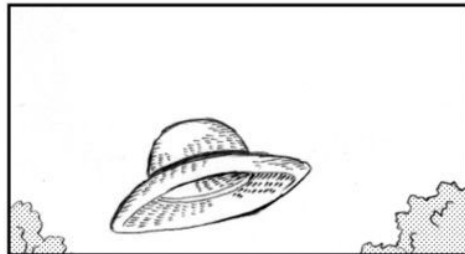
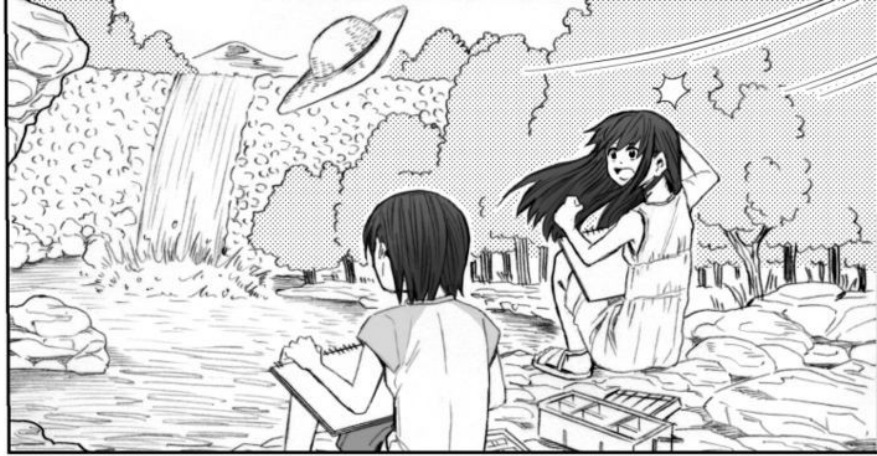
それから
身体も
洗つてもらはん
だつてよ

なん
だつてエ!?

グイ
グイ
グイ
グイ

甘食って
あるの？
アレに
そっくりな
形してぞ





あーあ…

マヌケだな
後田のヤツ



けど困ってる
みたいだし…
行ってくる!

ついでに
どれくらい
毛が生えて
いるのか
聞いてこいよ!!

はま
はま
はっ



…ボク
届けてくるよ

やめとけよ
汚い男子菌が
うつたつて
イチャモン
つけられるぞ

現にオイラたち
チンコ
触ってるしな!

はあ…
はあっ

お前も
祐美にビンタ
されるかも
しんねーぞ



あの…っ
この帽子…
キミのでしょ?

さっき
そこで
拾ったんだ

え…?



ちょっと
探してくるね
失くしたら
お母さんに
怒られちゃう…

アタシも
行こうか?

大丈夫



今朝二人で作ってきたんだ...

上手にできたかわからないけど

クッキー食べる?

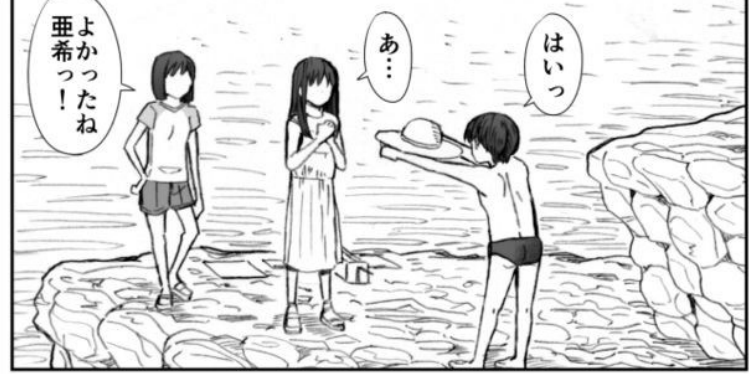
え...? いいの?



アンタさっき俺たちと一緒にいたよね? この辺じゃ見かけないカオだけど...

東京から遊びにきた遊んでるんだばあちゃん家に

へえ... 東京の子なんだ



よかったね 亜希っ!

あ...

はいっ



ありがとう!

...うん



スゴくおいしい!!

うん!

ハッ



モグ

モグ



そうでしょー? クマちゃんのほかにワンちゃんもネコちゃんもいるんだよー♡

へえ... 寝てるんだね

モグ



たくさんあるから...

わあ...

可愛いクッキーだね



ねえねえ 名前は何なんというの?

何年生?

吉高秀孝って いうんだ!...

東の国から来た 優男ってワケね!

なにそれー?

アハハ!!

秀孝のヤロー なんて女子と 仲良くなってる だよ

しかも何か 貰ってたよ!!

等身まで 変わってるぞ!



やったね 亜希! オイシイって♡

お店で 売ったら 大人気になるよ!

ガンバった あいつがねー♡

キャッ

キャッ

ニャーッ!!!

ウルサイし……
キタナイし……
ランボーだし……
イジワルだし……
アウソクだし……
アタマ悪いし……
スカートめくりするし……
リコーダー舐めるし……
とにかくサイテーな
連中なんだからッ!!

この間だつて
亜希のブルマが
盗まれてさア!!

けど岩原くん
やっちゃって
決まった
わけじゃ
ないし……

……っ

アハハ

でもねー

ルンルン

ス……

俺たち
なんかと
付き合わない方が
いいよ……
バカがうつるから。

!?

絶対
アイツらだつて!
亜希のこといつも
ヤラしい目で
見てるもん!!

はま

はま

あんのヤロお……
これだから
東京モンは
信用できねえんだ

別に
バカにはして
ないけどな

田舎モンを
しやがって!

不純異性
交遊反対ッ!!

ん……っ

んっ!!

ギューッ!

ギューッ!

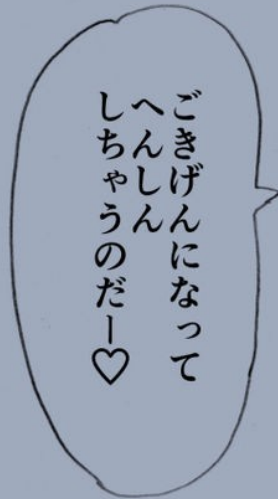
裏切り者 制裁を……!!

は……っ

ギューッ!

ギューッ!

ギューッ!



それにしても
なんでオレたちの
セーシって
大人と違って
ドピュッと
勢いよく
出ないん
だろーなー…

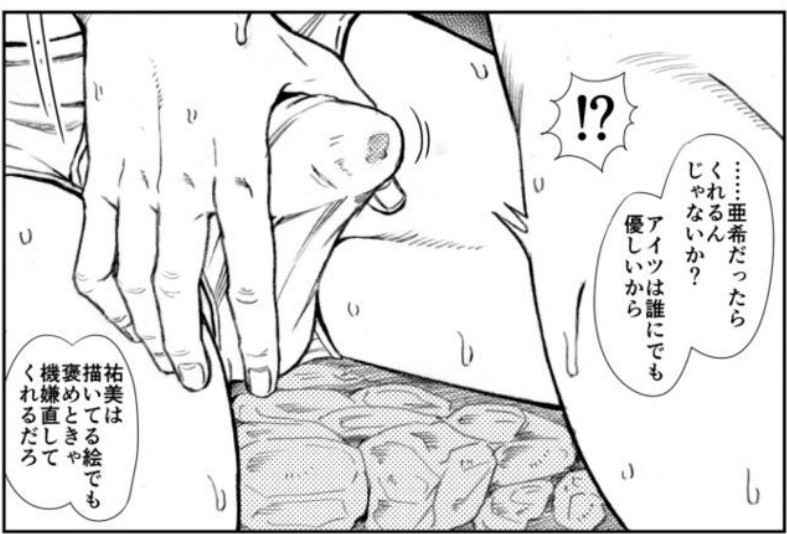
不思議だよねー



たろーな











一心不乱に手と腰を動かすガンちゃんの手にかかっていたが、耳に温かい吐息がくすくすとしたかった



背中から伝わってくるその鼓動は僕とは違うリズムを刻んでいて

その日僕は生まれて初めて他人の心臓の音を身体で感じたんだ



ビュッ

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ははは



んあ...っ!?

70ッ

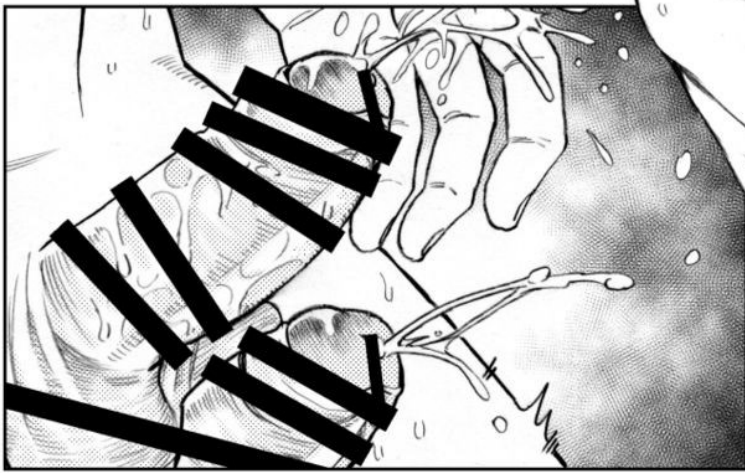
70ッ

う...っ!!



いいぜ... そのまま出しちゃえよ

ガンちゃん アレ... 出そう...



ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジーンとするものがこみ上げてきてそれが勢いよくオチンチンの先から飛び出る



人生二度目の射精を僕はガンちゃんの手の中で迎えた

は...っ



：今したコト
誰にも
言うなよ？

特に
アイツら
には……

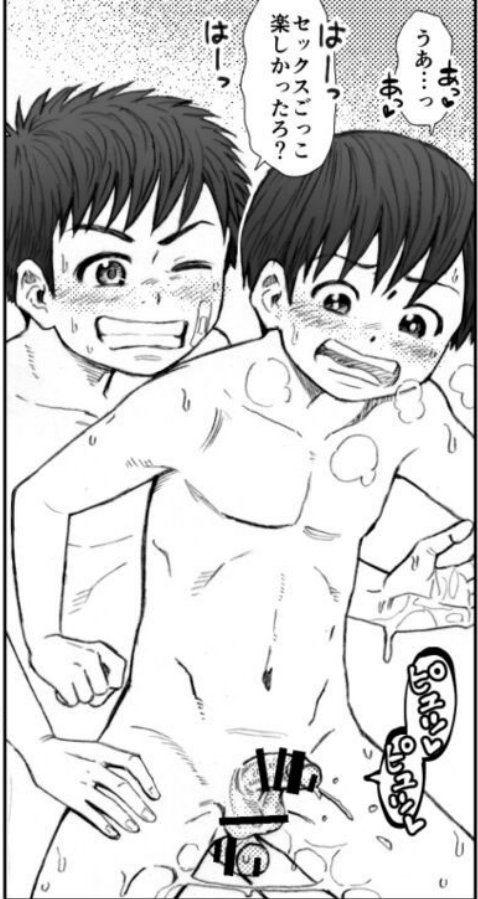
い……
言えないよ



見てみ？
オイラも秀孝の
股の間で
出しちった♡

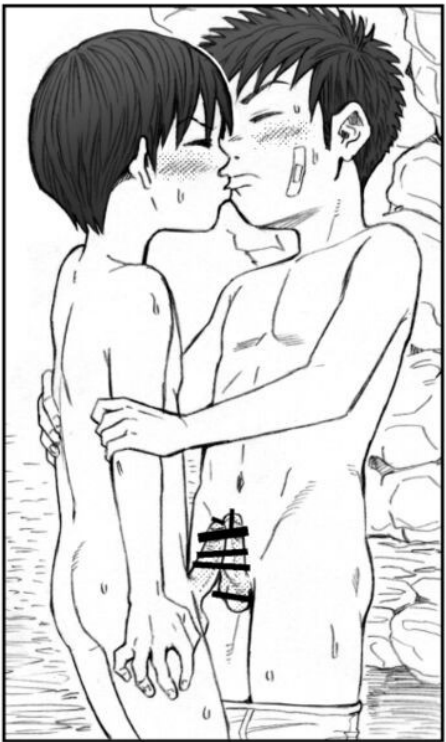
う……

ゴクゴク
ゴクゴク



うあ……
は……
セックスごっこ
楽しかったろ？

ゴクゴク
ゴクゴク



男同士の
約束だからな？

……うん



秘密の
入り江……？

交わした約束を
小さなその胸に
しまつて――



限りなく透明な
白い液体を
絡ませ合いながら
僕たちは初めての
キスをした――





太陽の季節に
出会った僕たちは
そんな約束を
交わした——

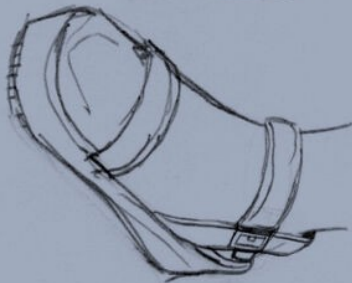
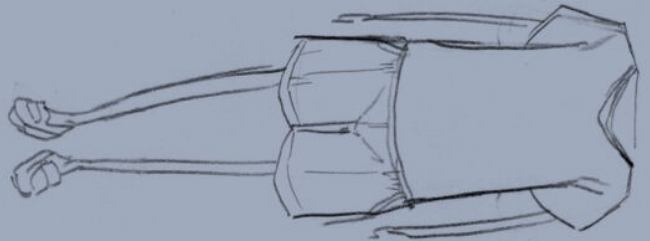
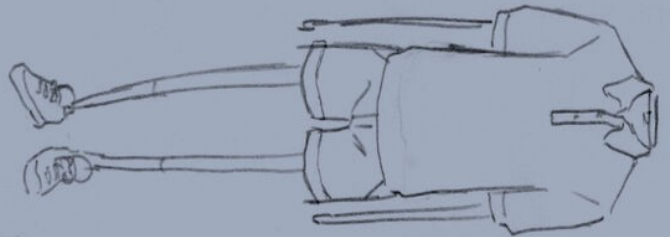
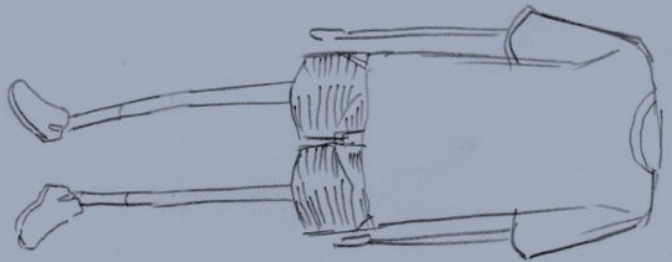
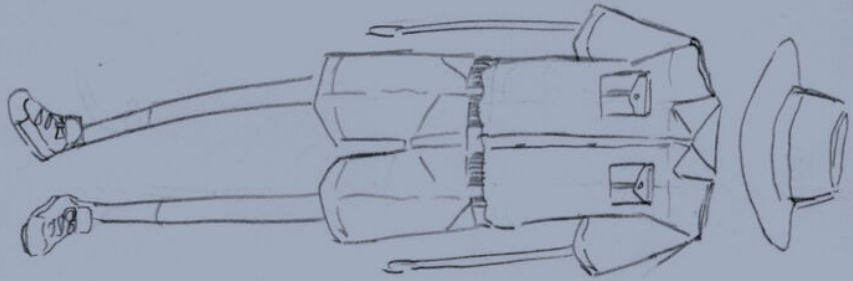
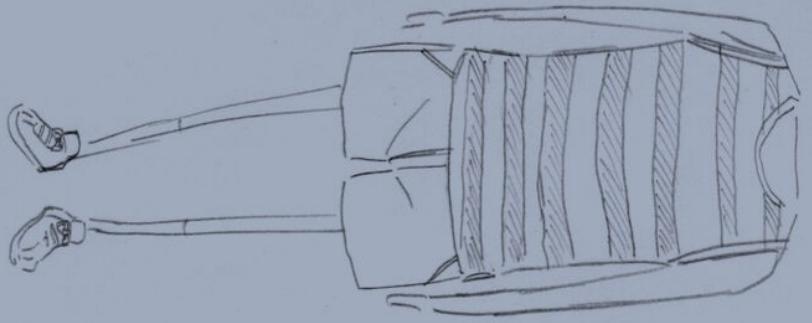
そして僕は
1993年の
夏の日のキミに
いきなり恋をして
しまったんだ——

いま思えば
あれが僕の
初恋だったの……

あれが
僕の初恋——

ニーン

ニーン



さつきはあんなコト
言ってたけど……
祐美は岩原くんが
好きなんでしょ？

……なんでかしらね

憎しみをこえた
先にある愛って……
強いよね。

詩人ね……

優しいところもあるのよ
重い荷物さり気なく
持ってくれたり
傘貸してくれたたり……

そもそもバカでイジワルで
いつもアタシたちに
ちよっかい出してくるのは
奄美清でしょ？
アイツこそが
諸悪の根源なのよ

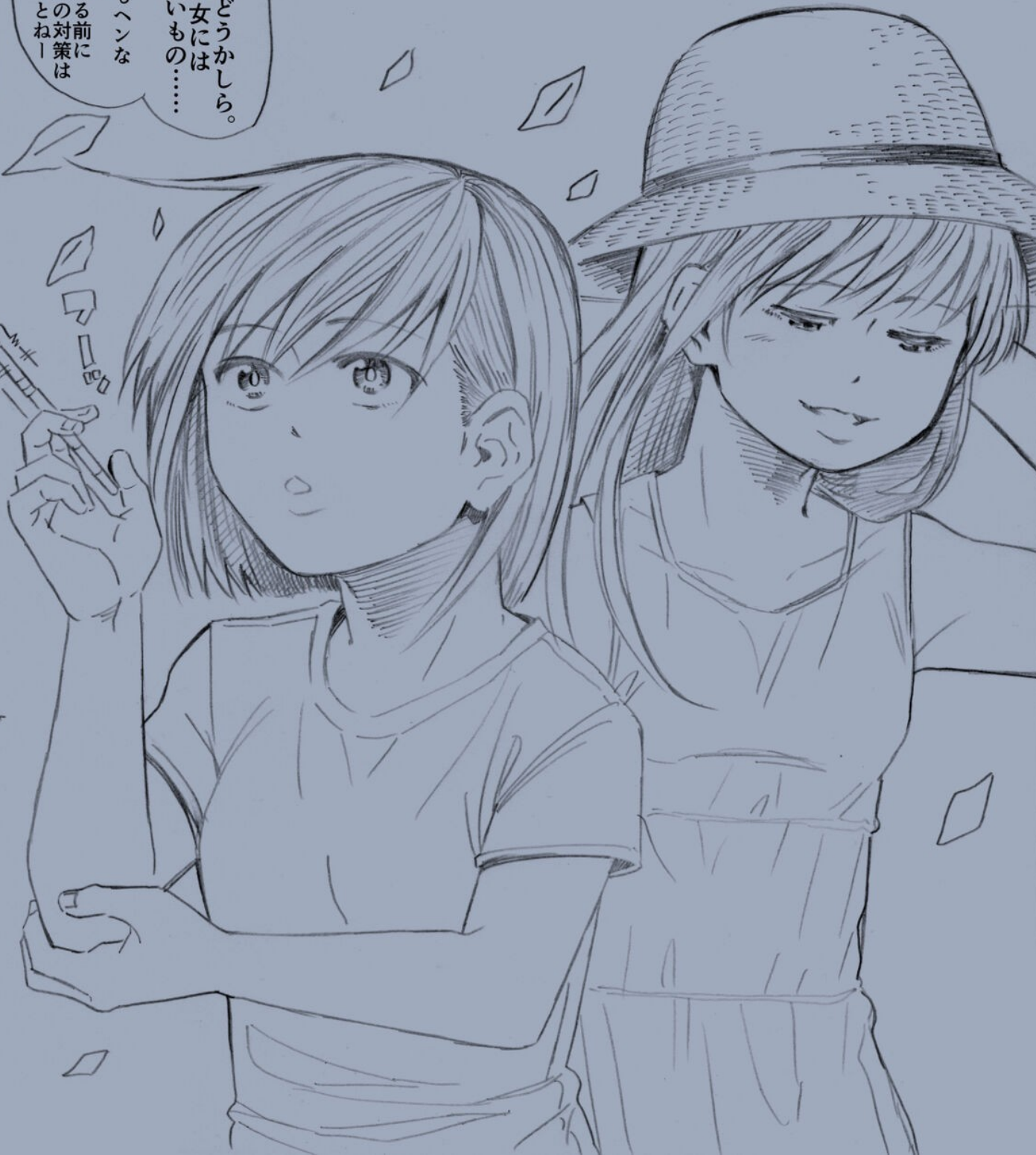
梅田勇作は
ひとりであるときは
人畜無害なただの
オタク男子だしね

ふたり……
うまくいくと
いいけど……

それはどうかしら。
あの人女には
興味ないもの……

まあでもヘンな
女にツバ
つけられる前に
何かしらの対策は
講じないとねー

春は遠いわね



そーゆー
アンタはどーなのよ？
あの子絶対
アンタに
ホレちゃったわよ？

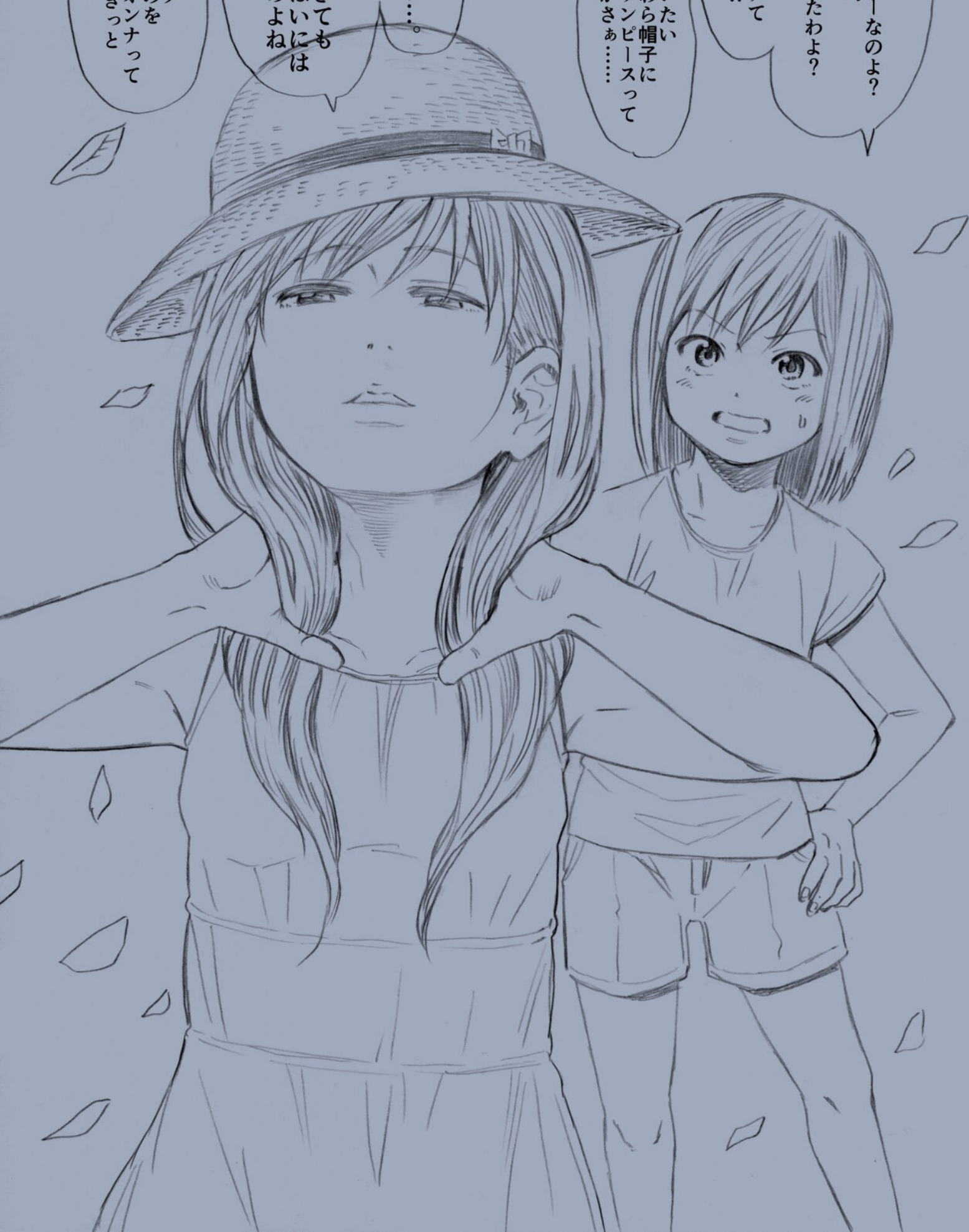
そんなにモテて
どーすんの!?

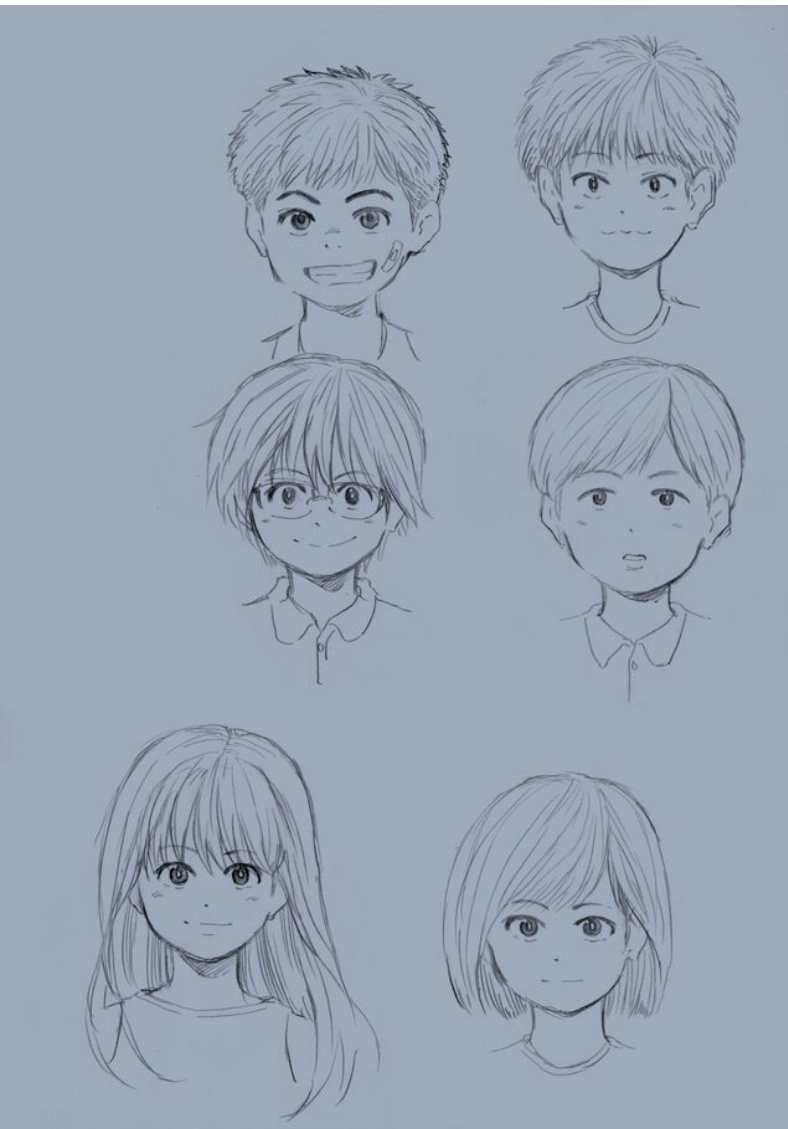
だいたい
麦わら帽子に
白ワンピースって
のがさあ……

お菓子と
一緒なの……

愛されすぎて
お腹いっぱいには
ならないのよね

……アンタ
みたいなのを
業が深いオンナって
いうのねきつと



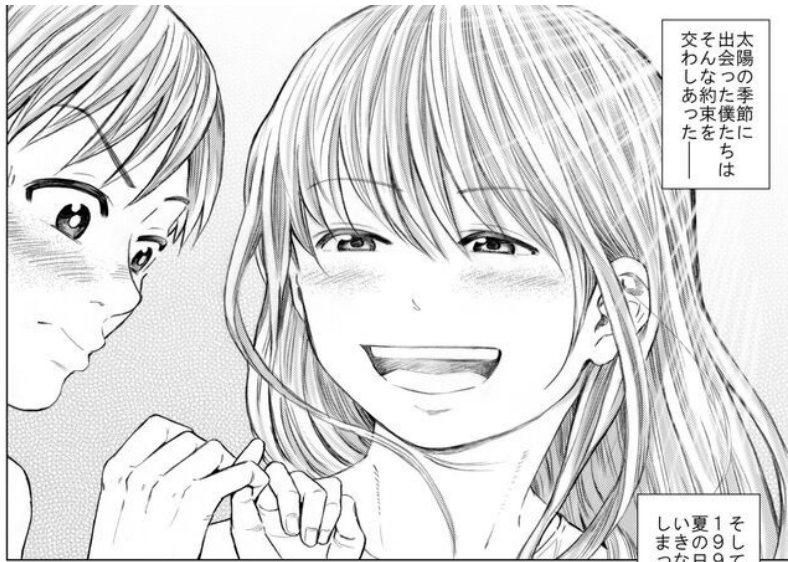
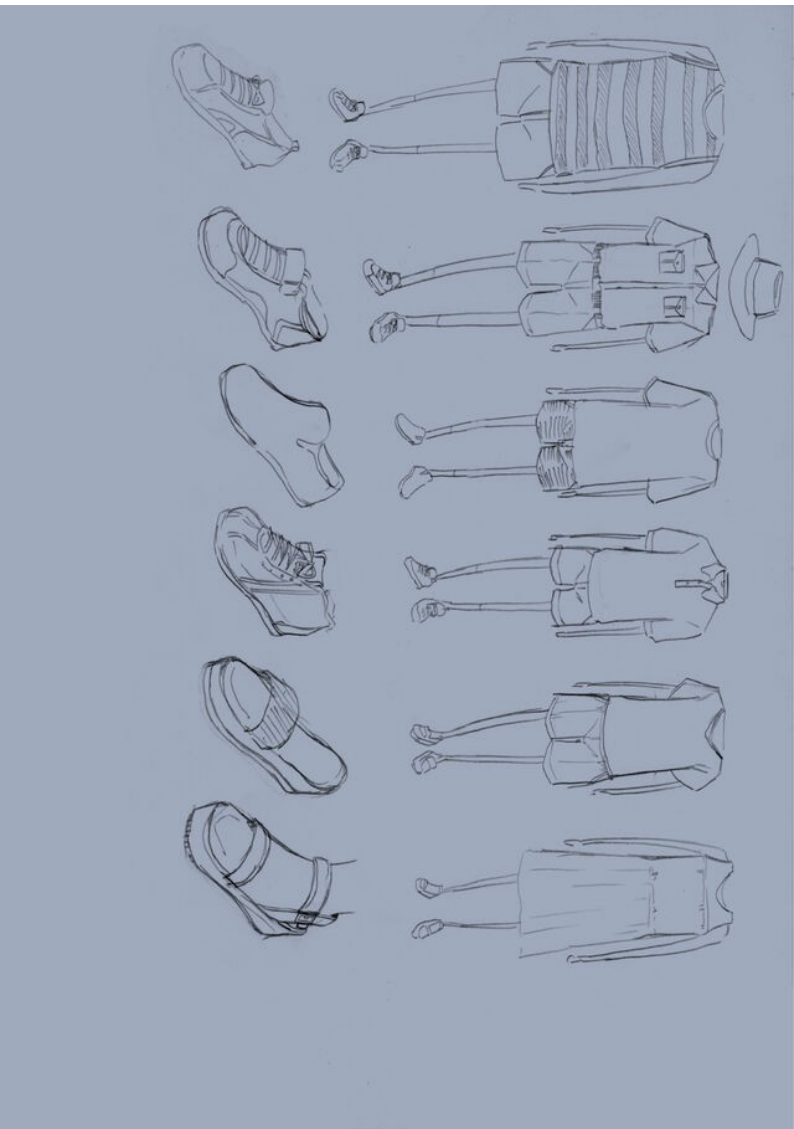












太陽の季節に
出会った僕たちは
そんな約束を
交わしあつた――

そして僕は
1993年の
夏の日、キミに
しまつたり恋をして

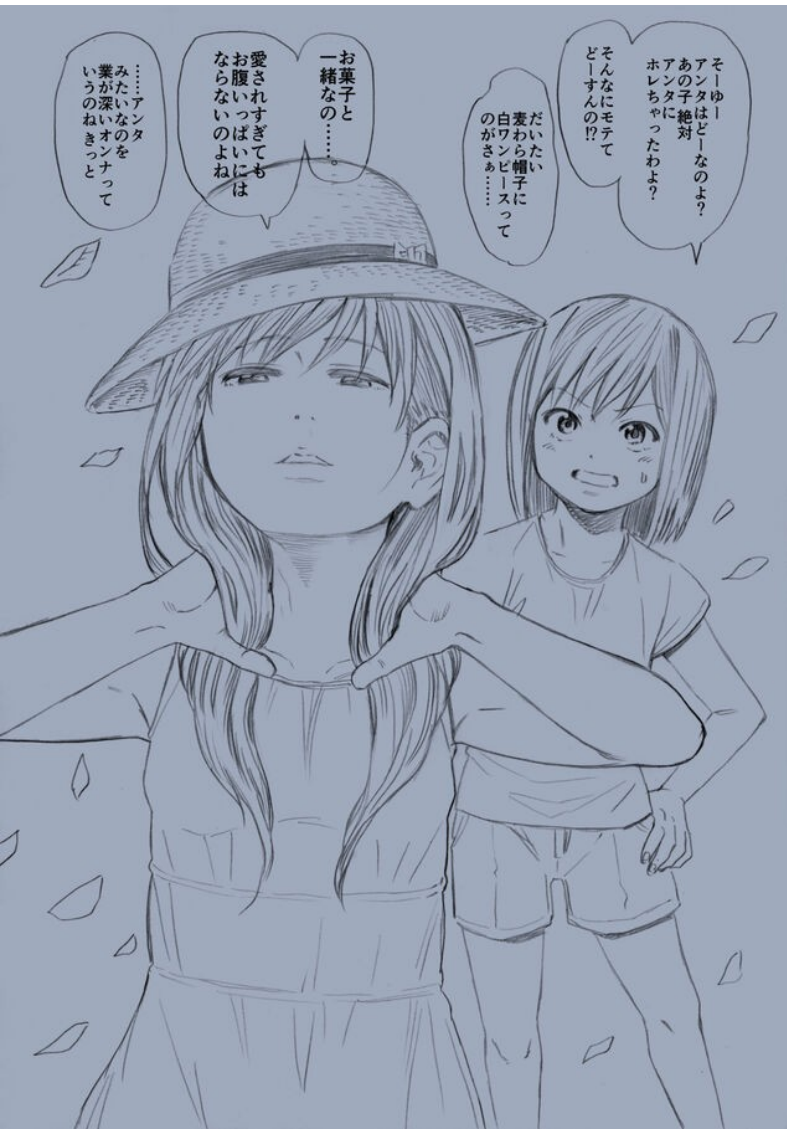


あいま思えば
初めが僕のは
だめだったの……

あれが
僕の初恋――

ミューン

ミューン



……アンタ
みたいなのを
業が深いオンナって
いうのねきつと

お菓子と
一緒なの……
愛されすぎても
お腹いっぱいには
ならないのよね

だいたい
麦わら帽子に
白ワンピースって
のがさあ……

そーゆー
アンタはどーなのよ？
あの子絶対
ホレちやっつたわよ？
そんなにモテて
どーすんの!!



さつきはあんなコト
言ってたけど……
祐美は岩原くんが
好きなんですよ？

……なんでかしらね
憎しみをこえた
先にある愛って……
強いよね

詩人ね……

優しいところもあるのよ
重い荷物さきり気なく
持ってくれたり
傘貸してくれたり……

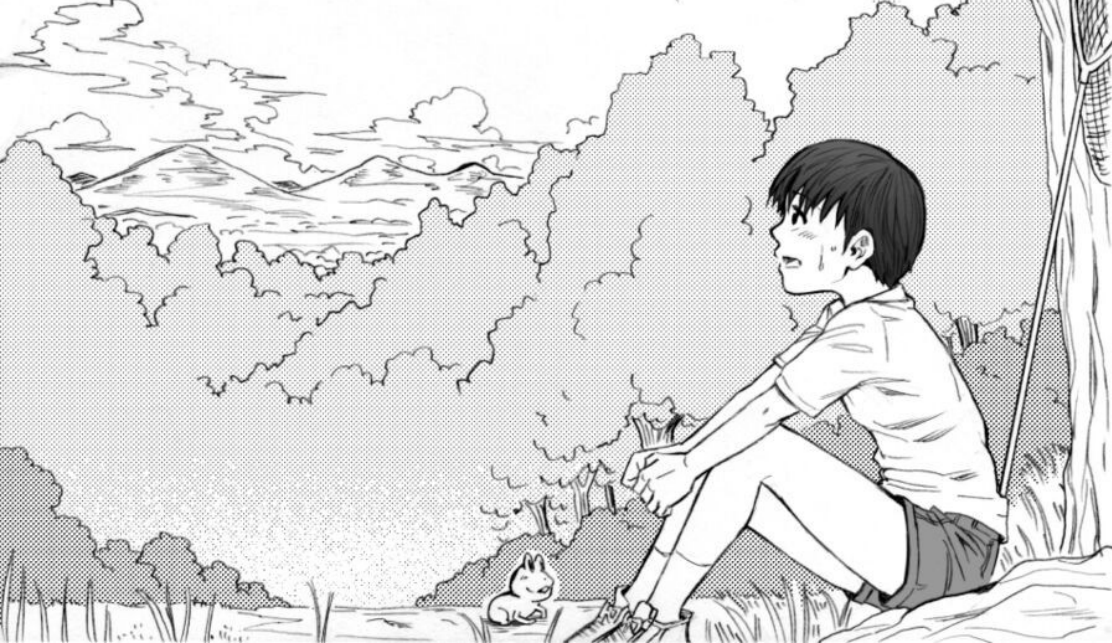
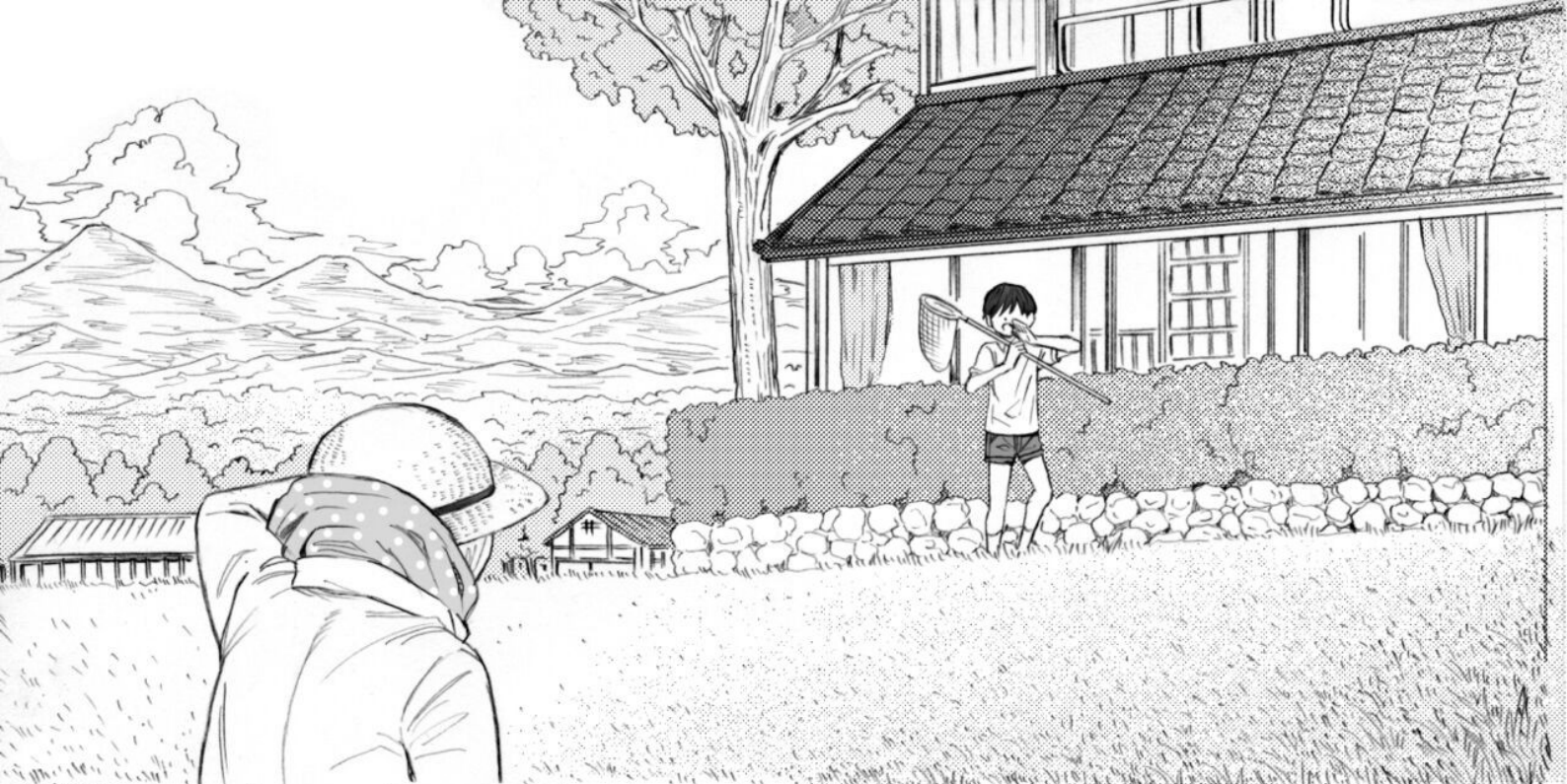
そもそもバカでイジワルで
いつもアタシたちに
ちよつかい出してくるのは
奄美清でしょ？
アイツこそが
諸悪の根源なのよ

梅田勇作は
ひとりであるときは
人畜無害なただの
オタク男子だしね

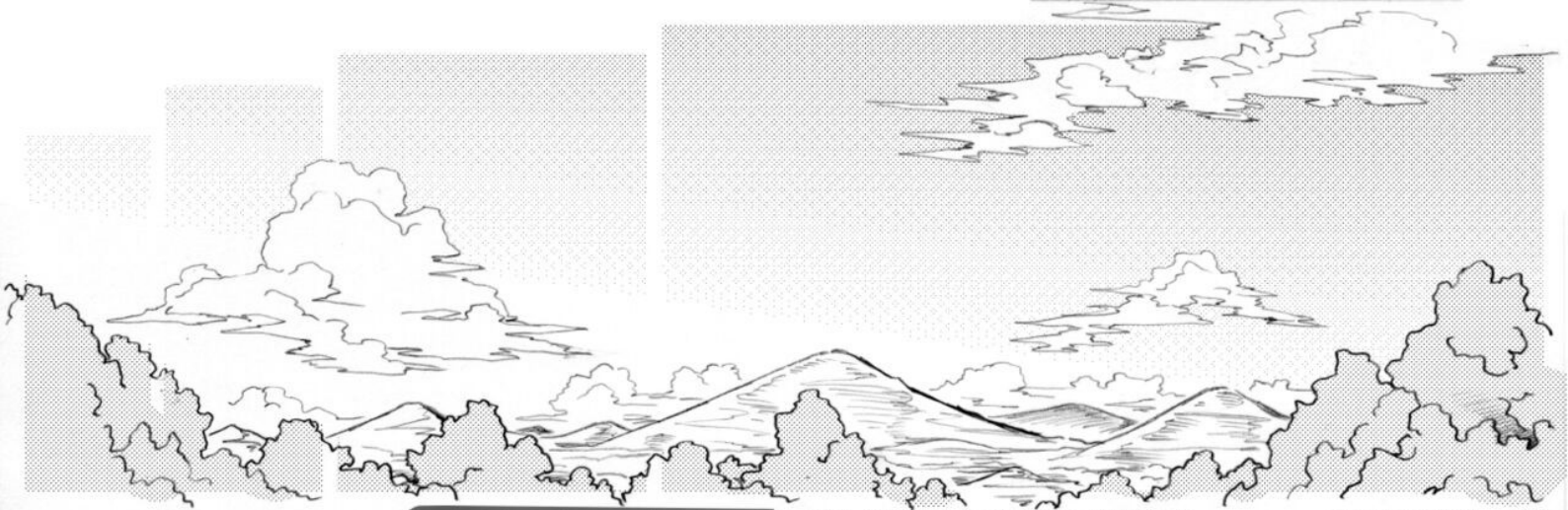
ふたり……
うまくいくと
いいけど……

春は遠いわね

それはどうかしら
あの女には……
興味ないもの……
まあでもヘンな
女にツバ
つけられる前に
何かしらの対策は
講じないとね！

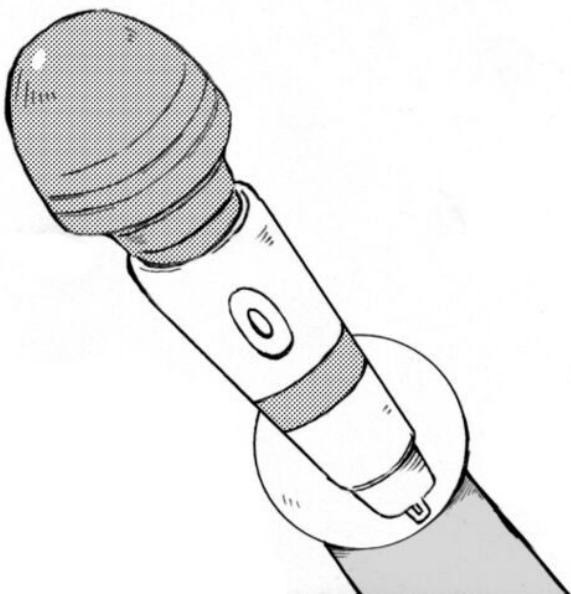




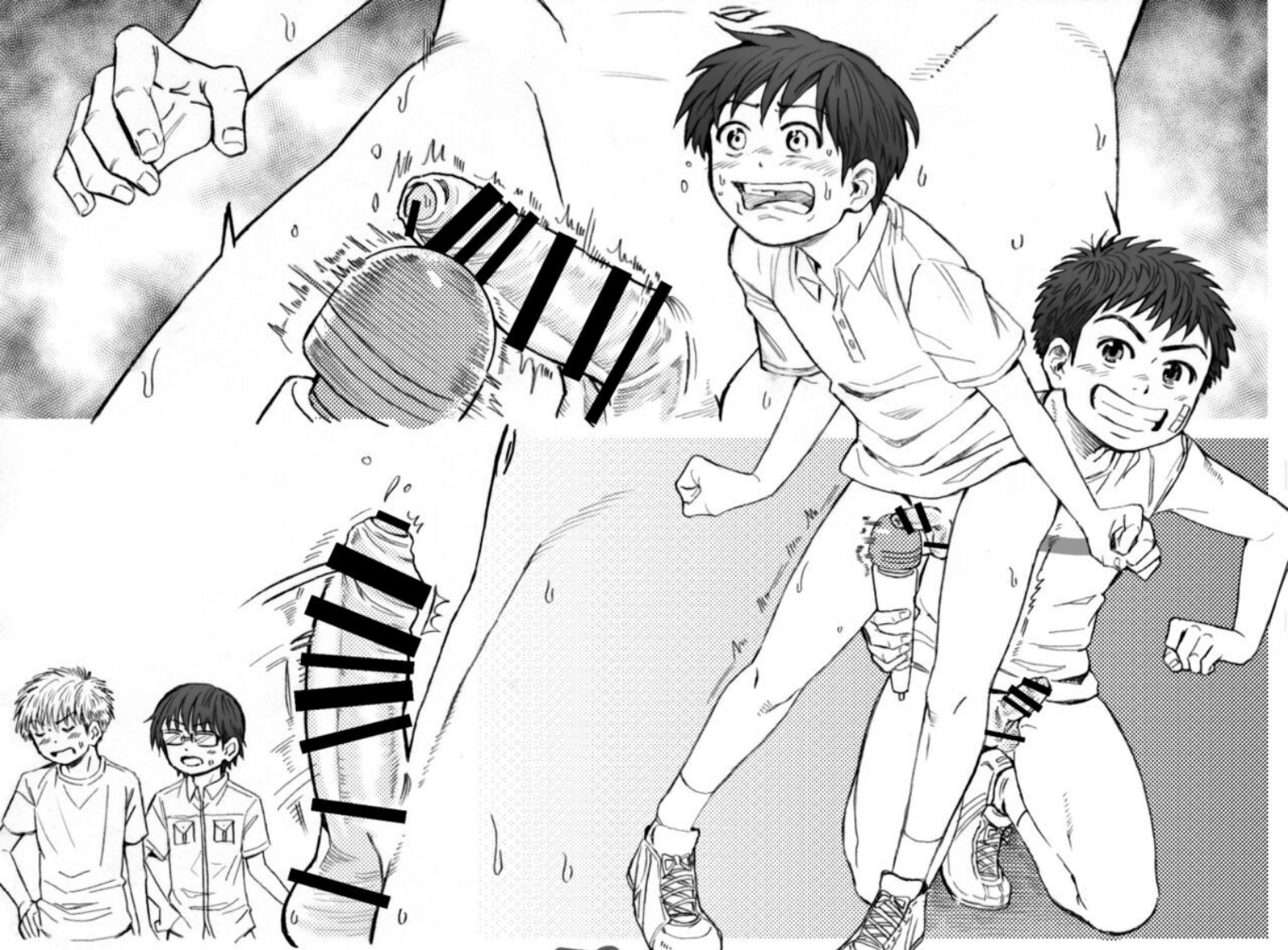






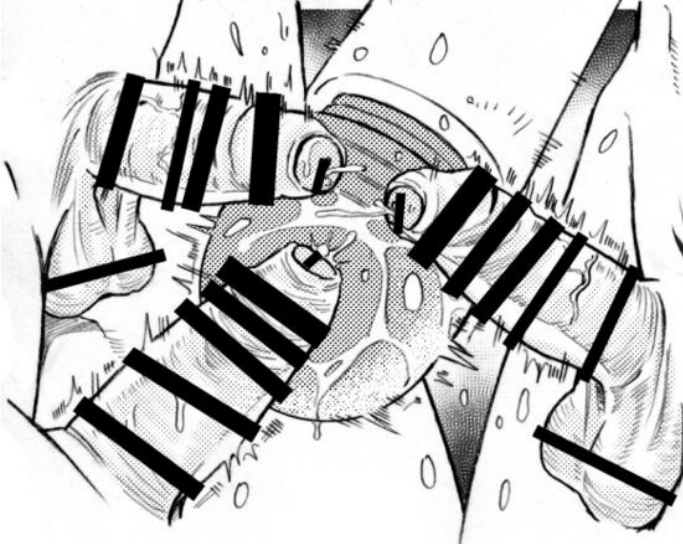




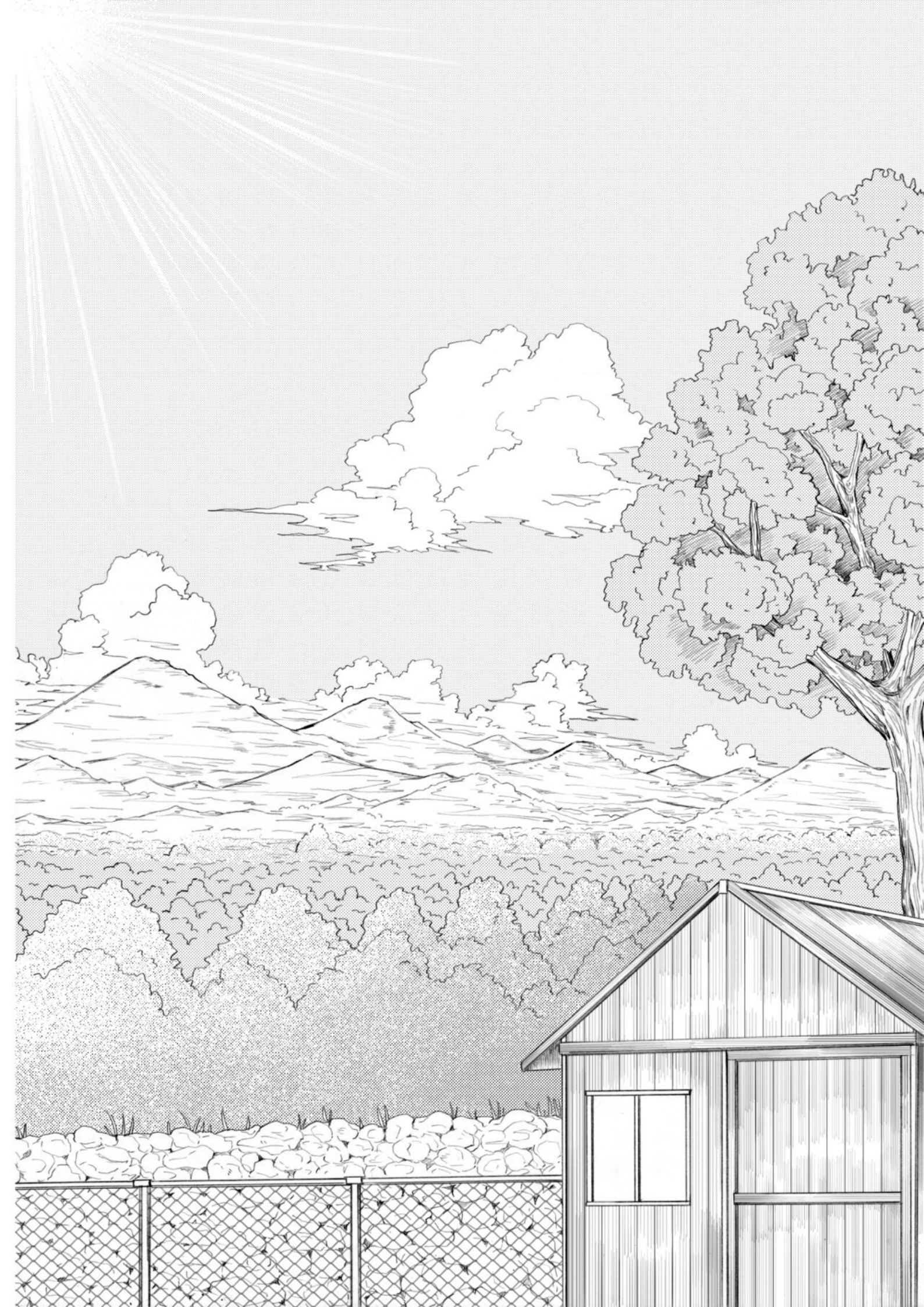


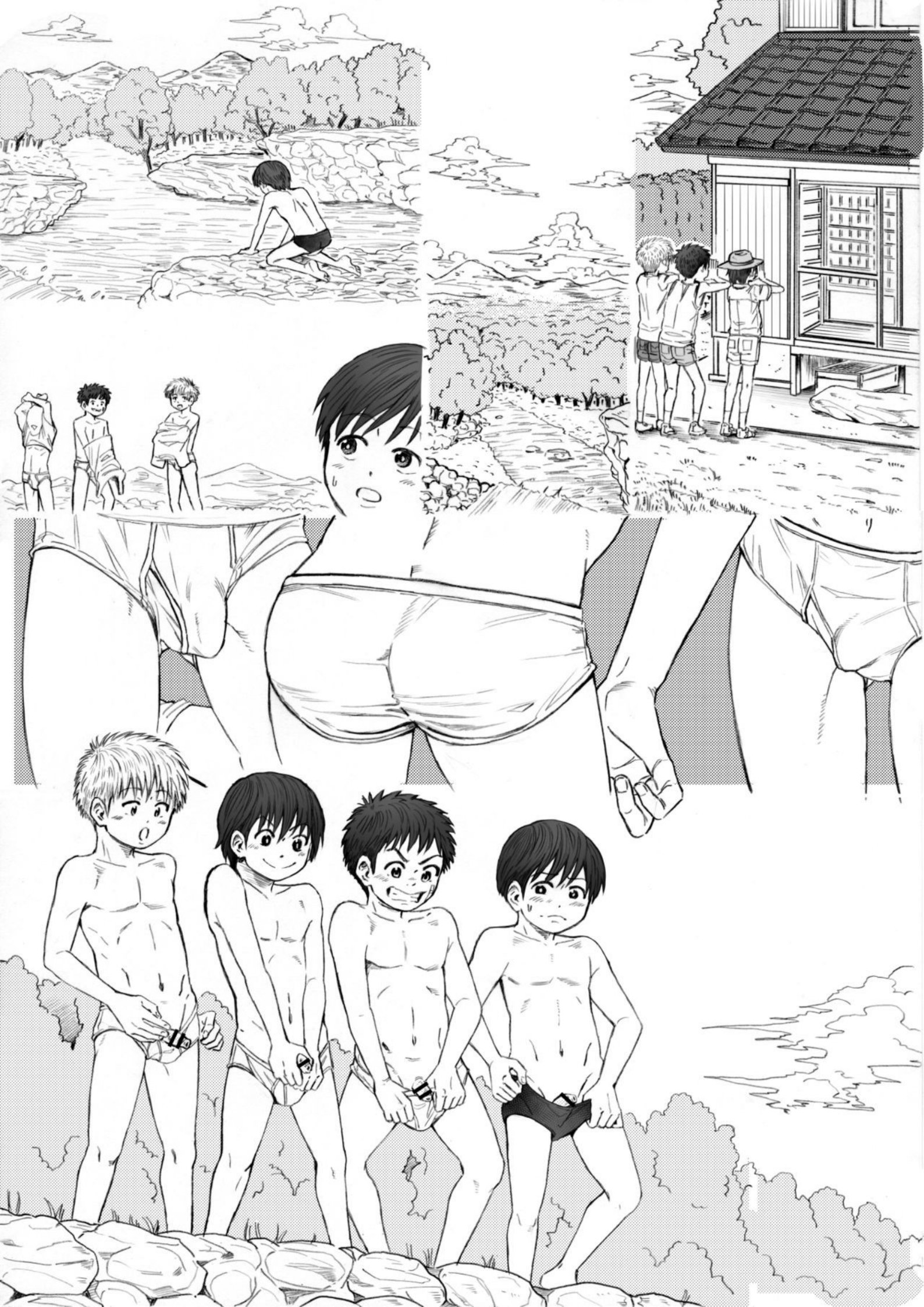


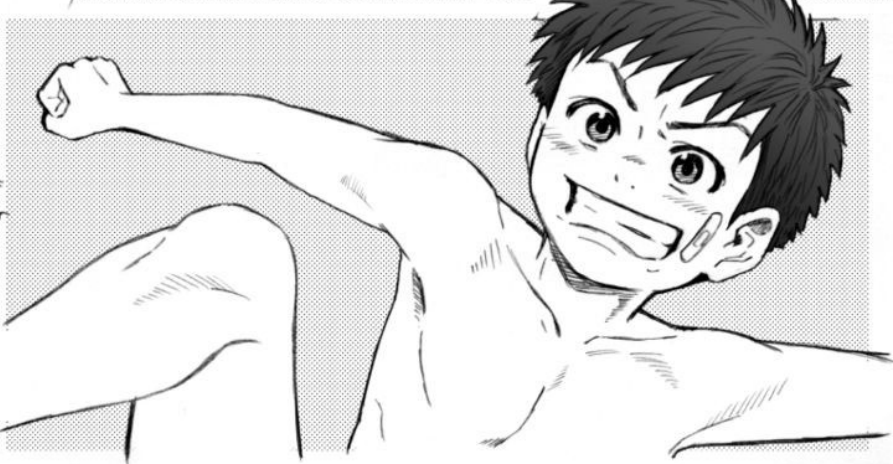






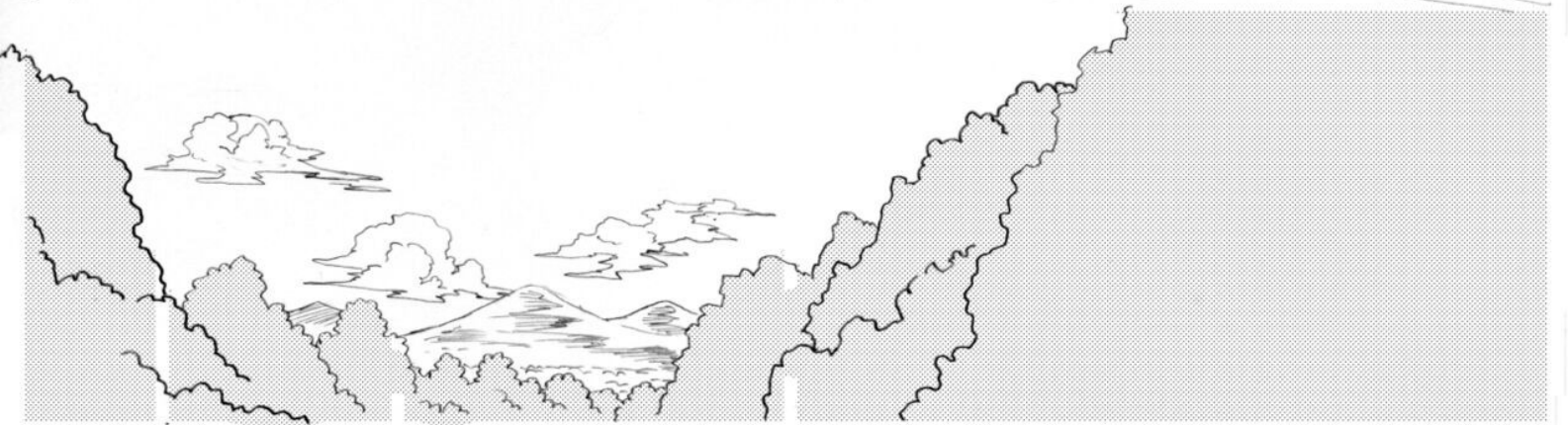
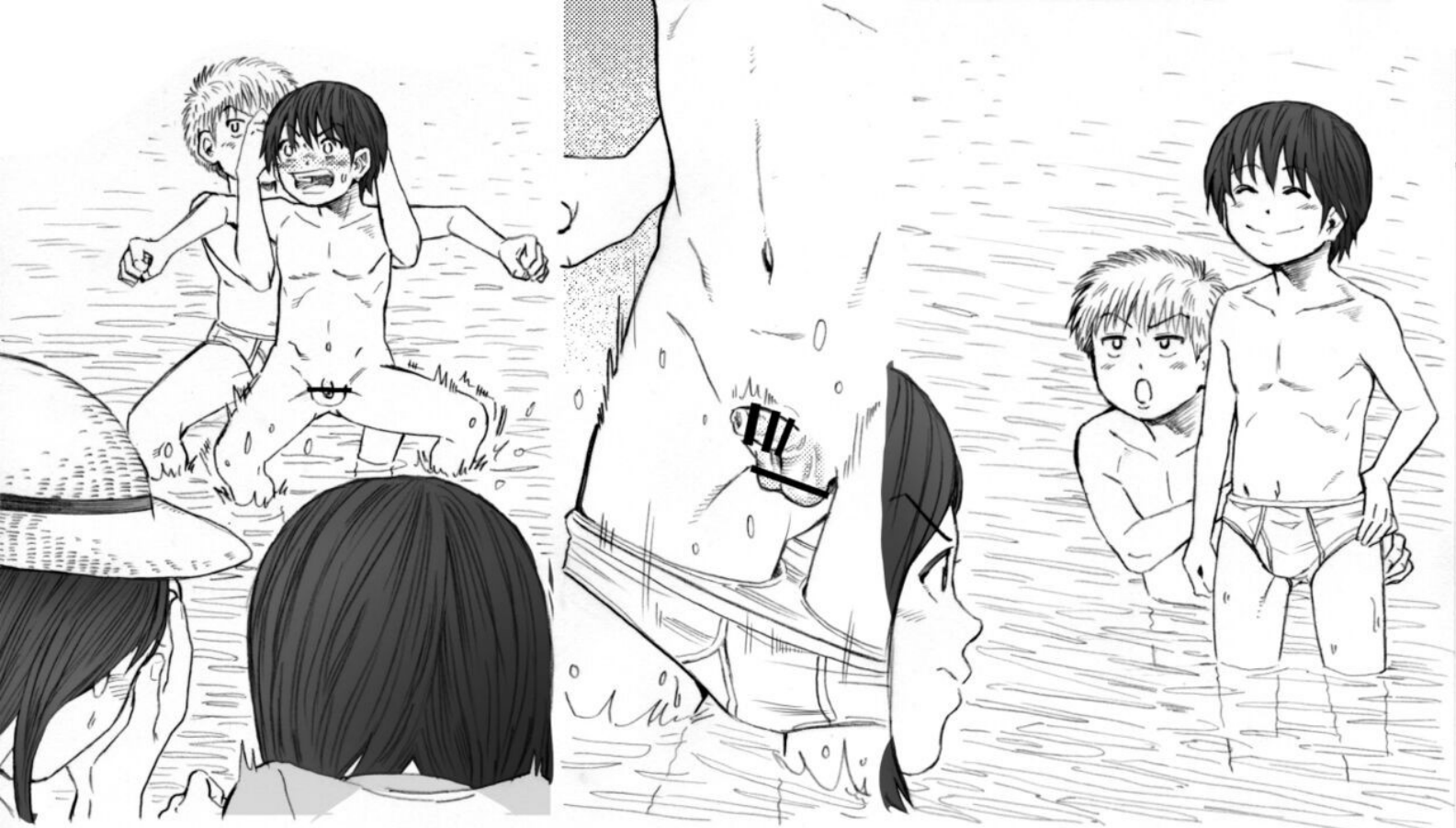


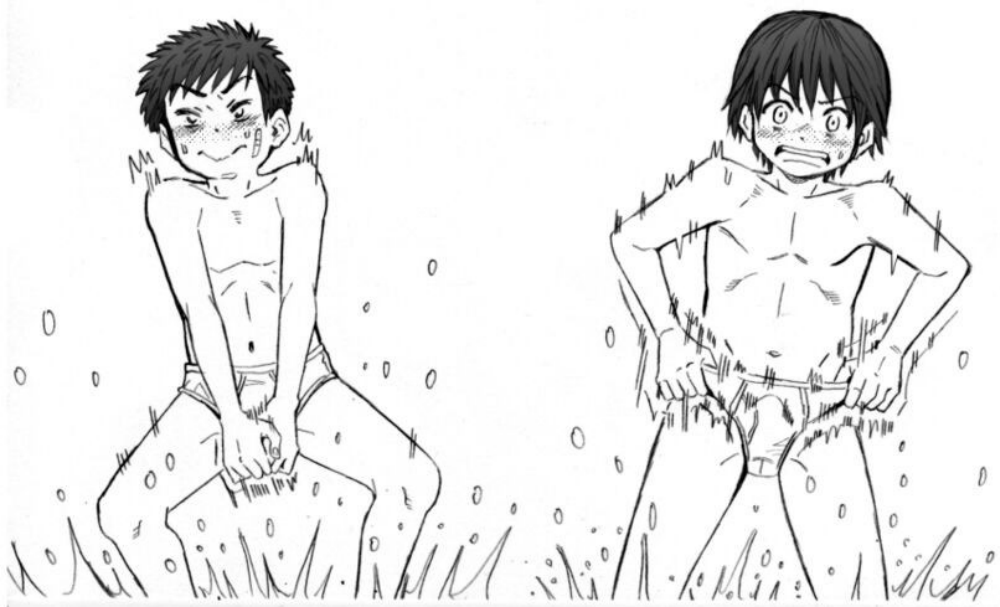
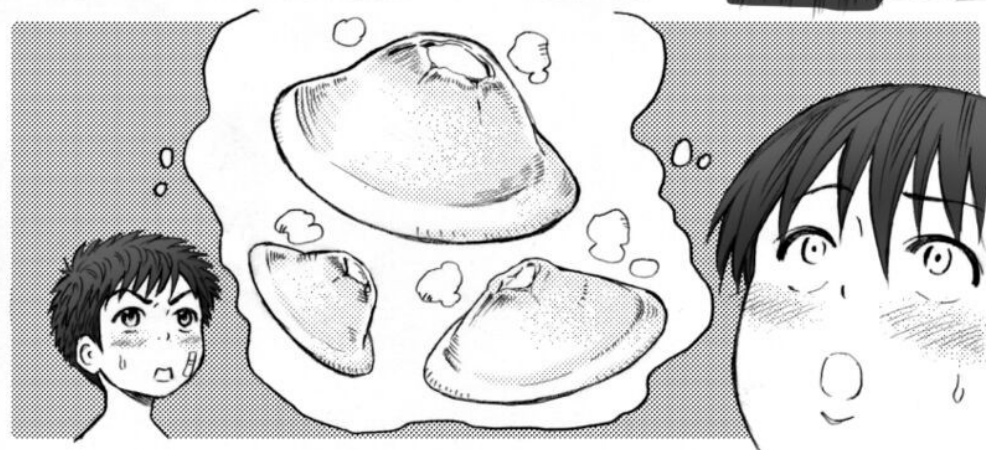
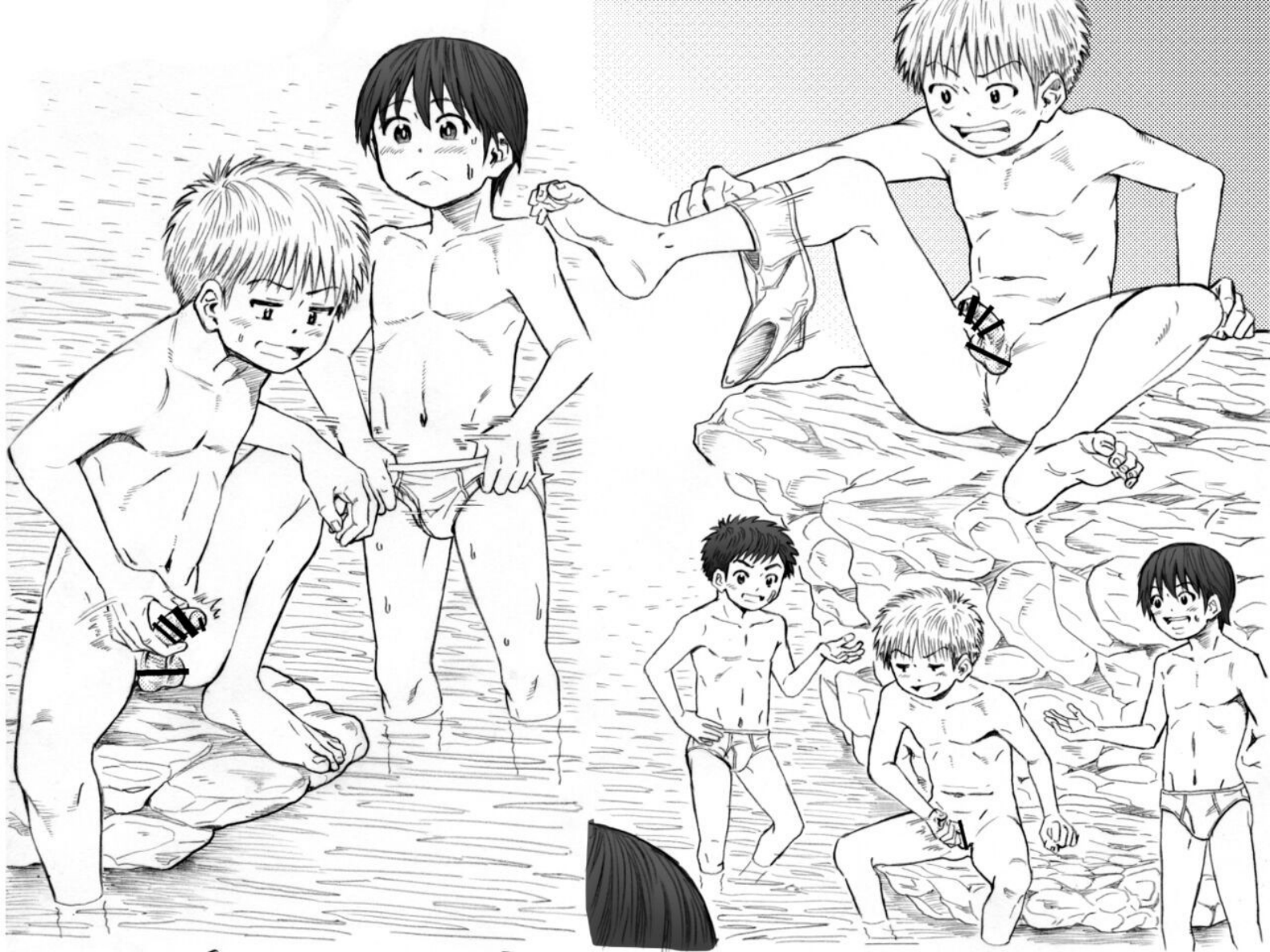




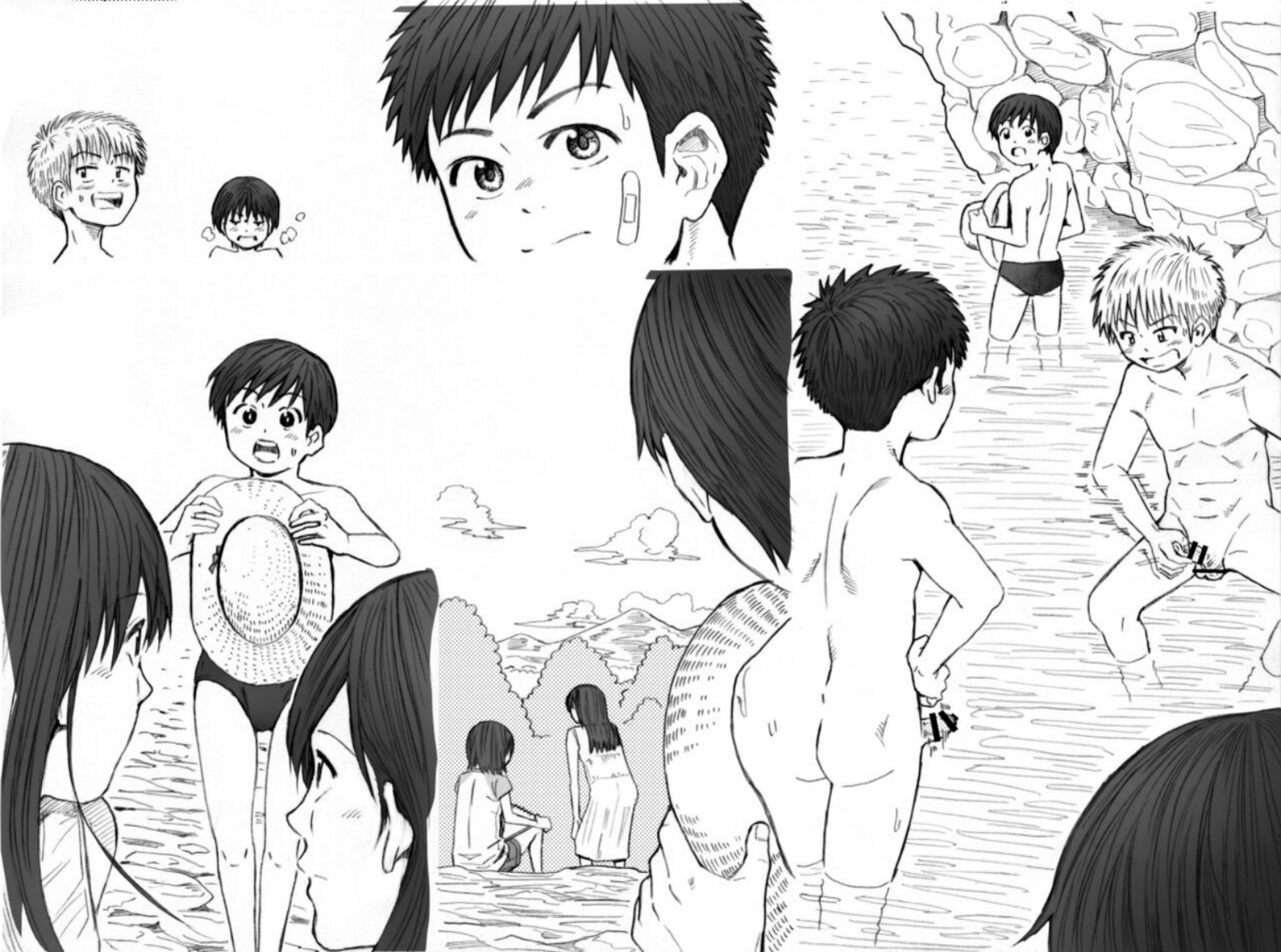
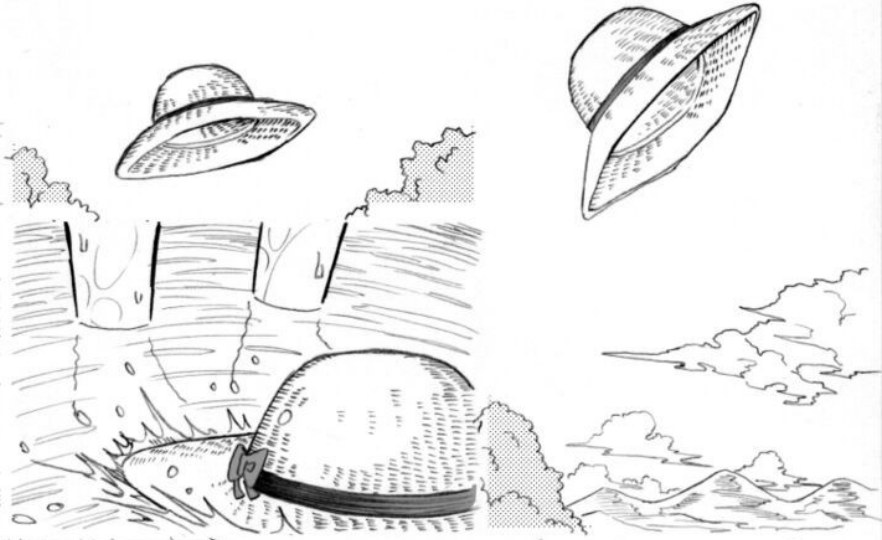


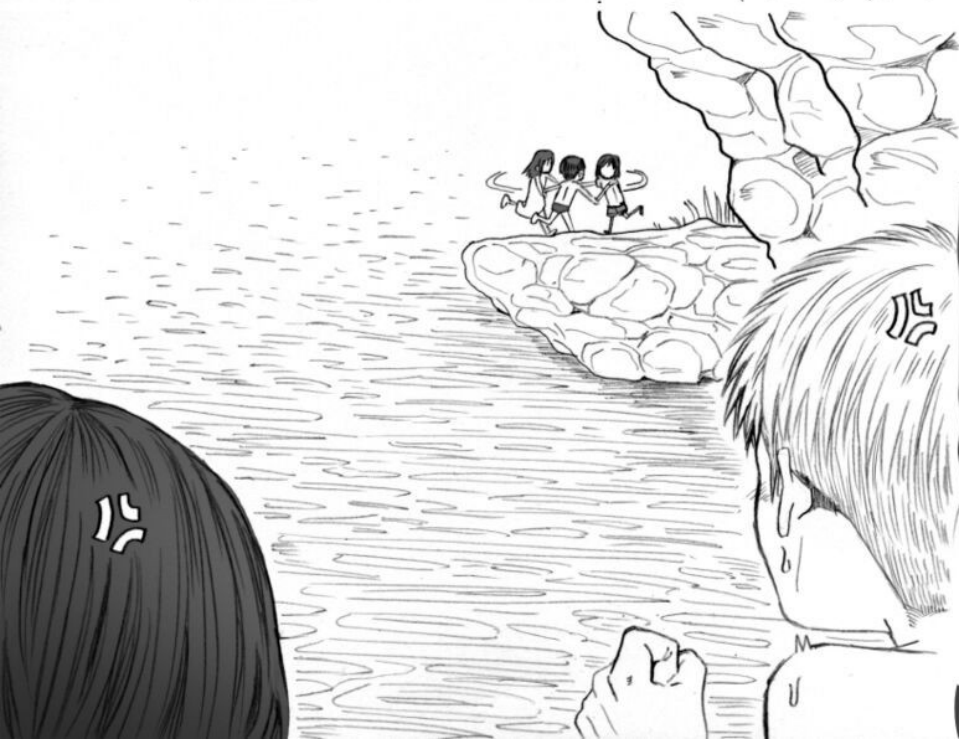
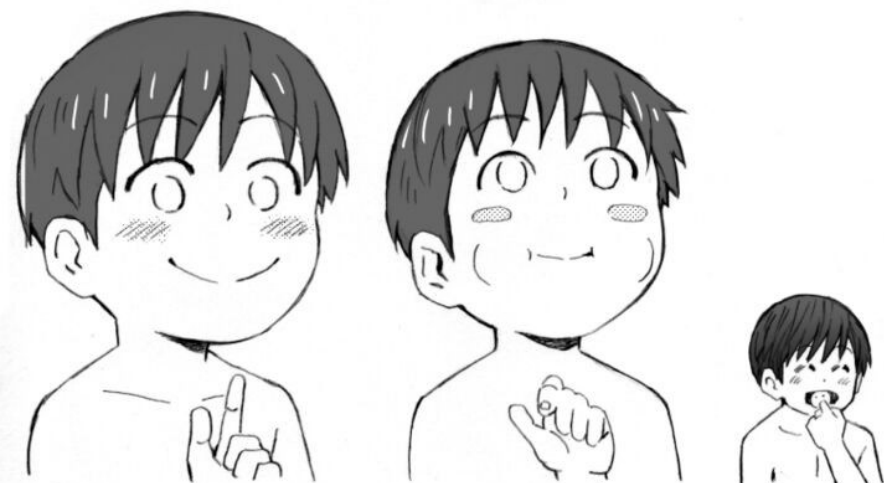




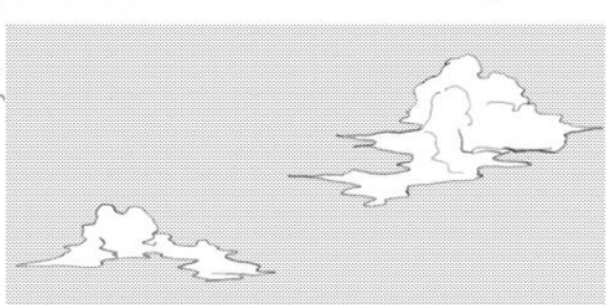


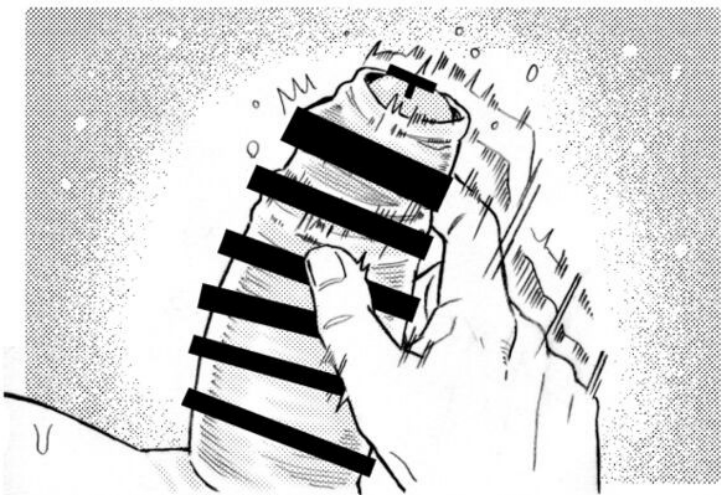
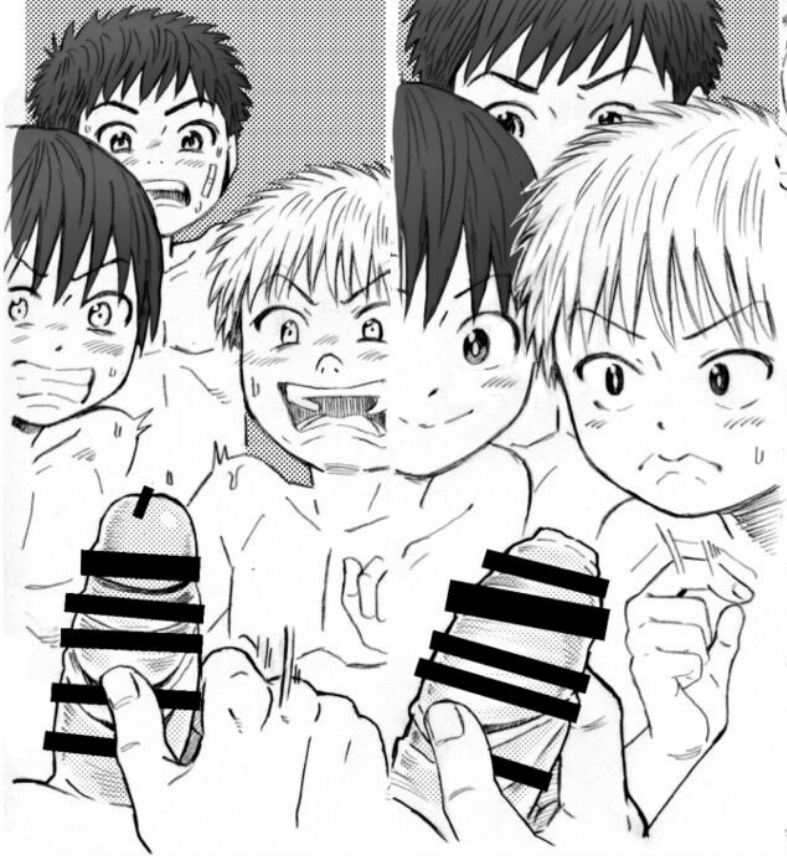


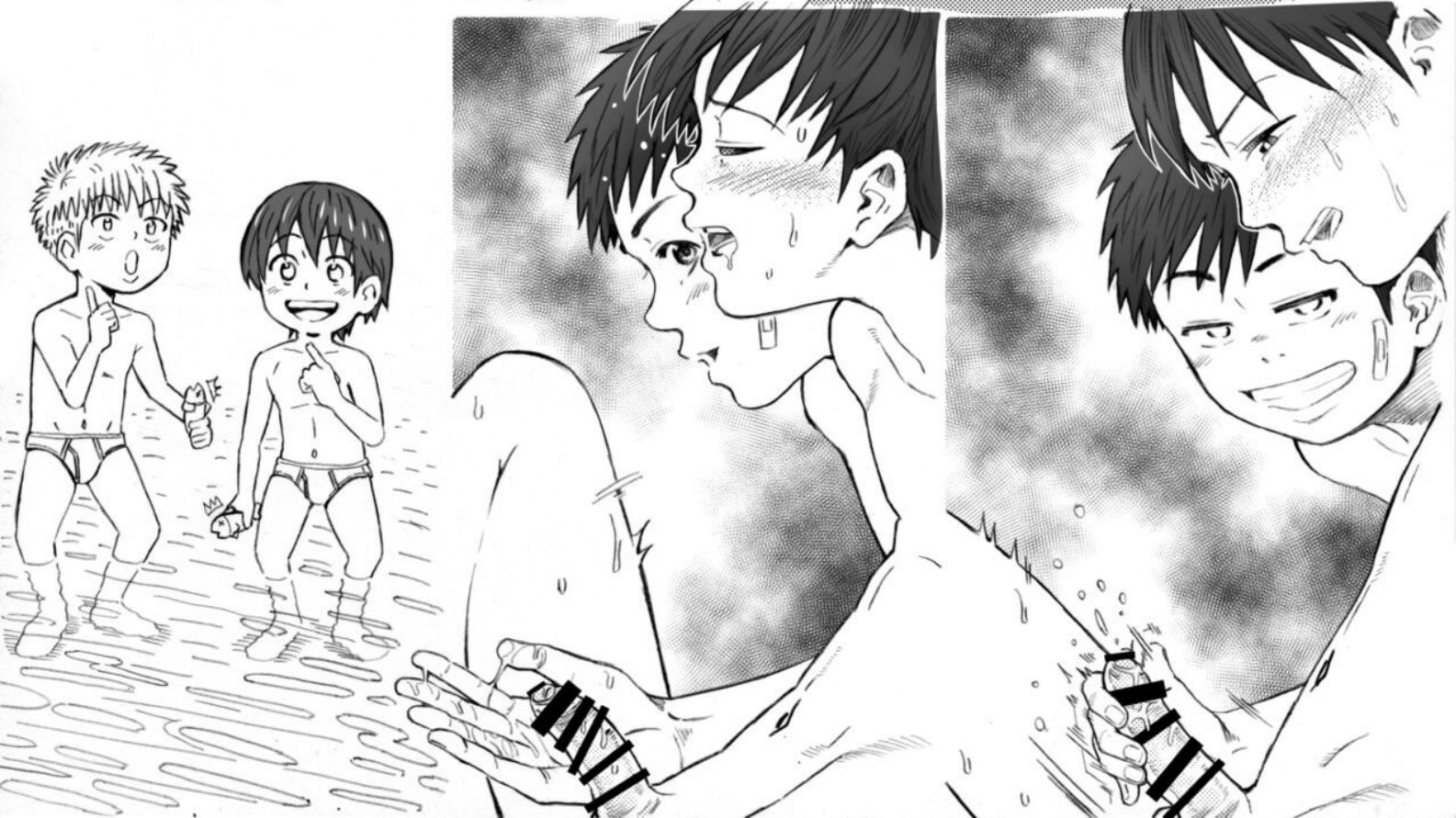


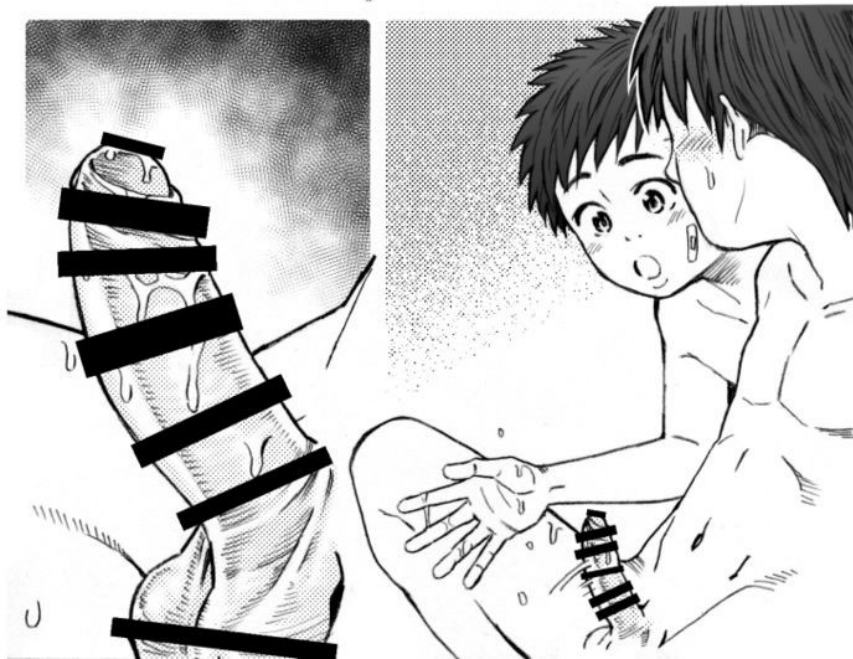
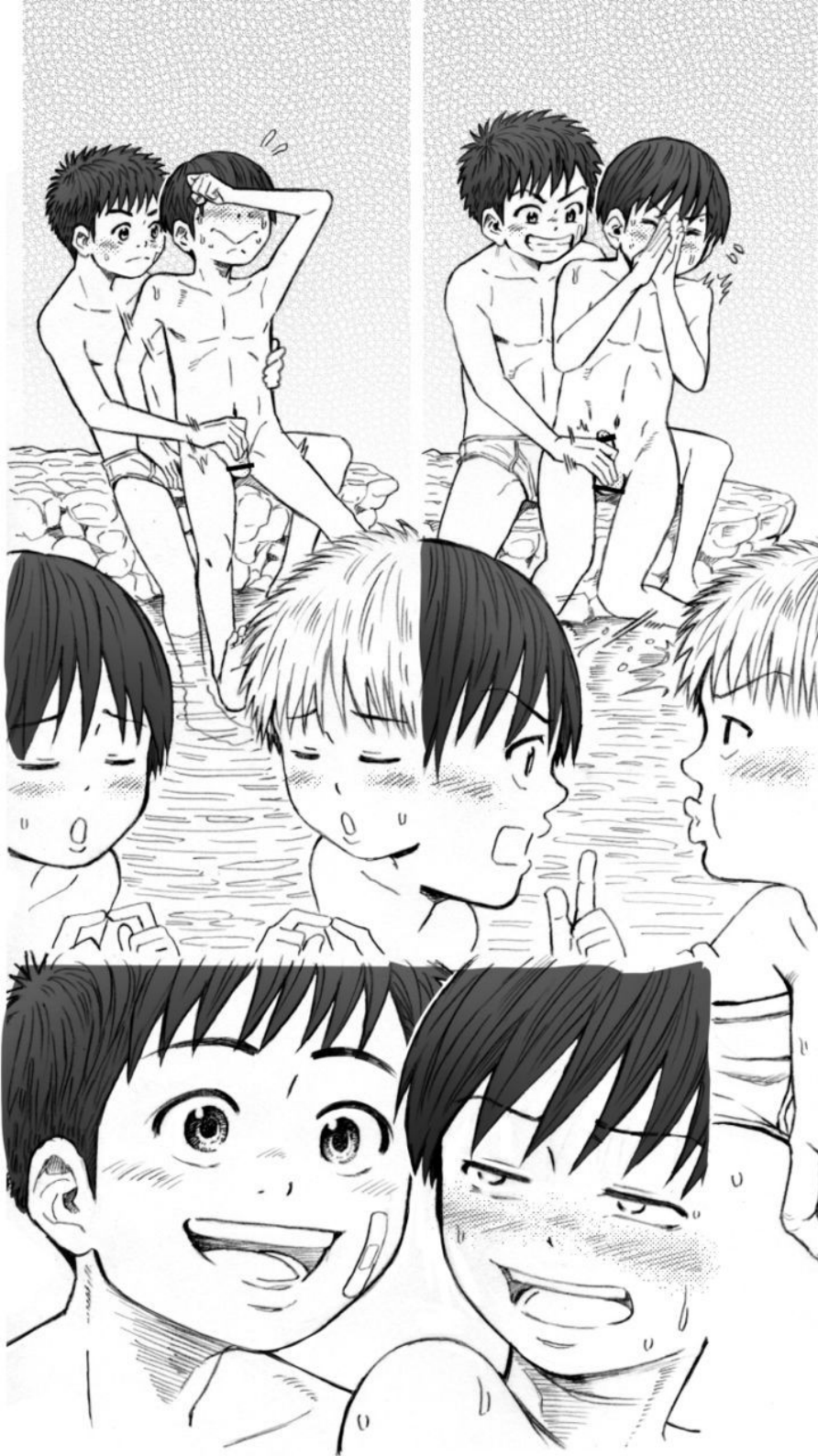


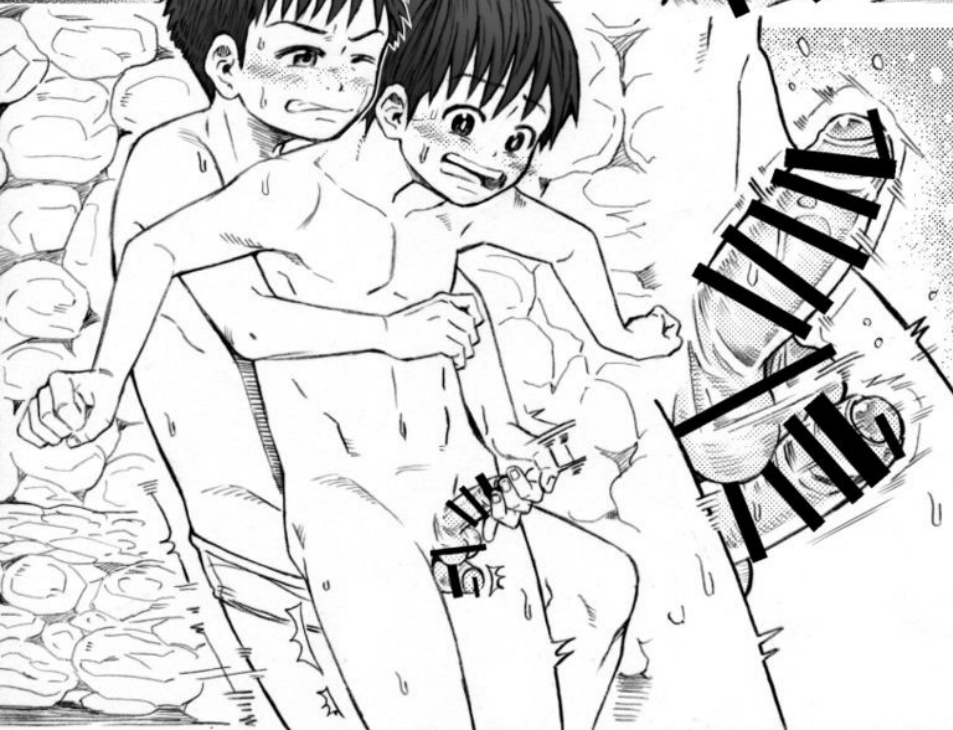
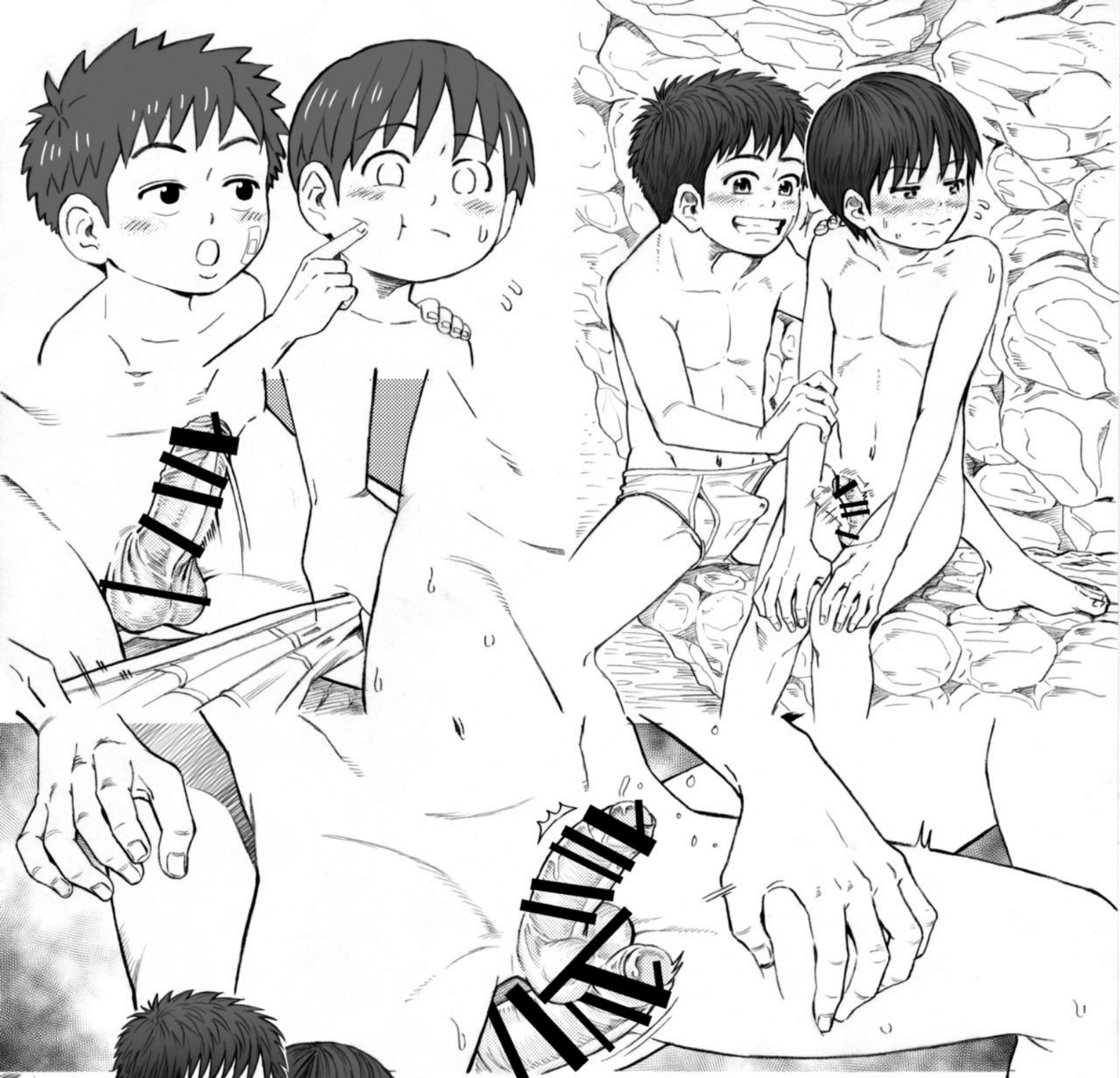


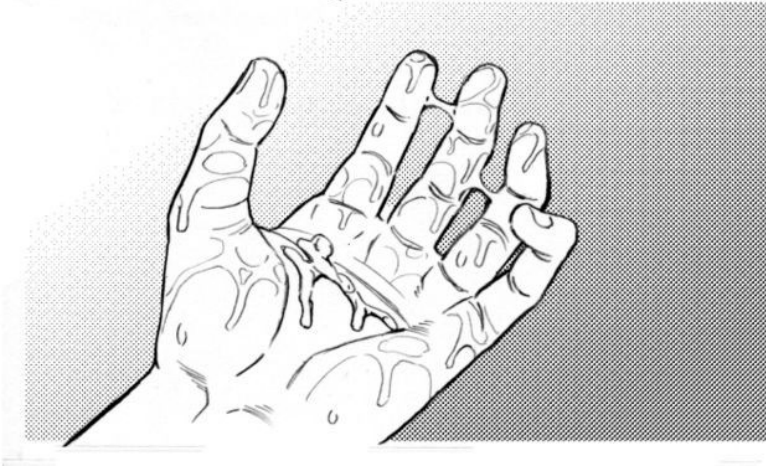






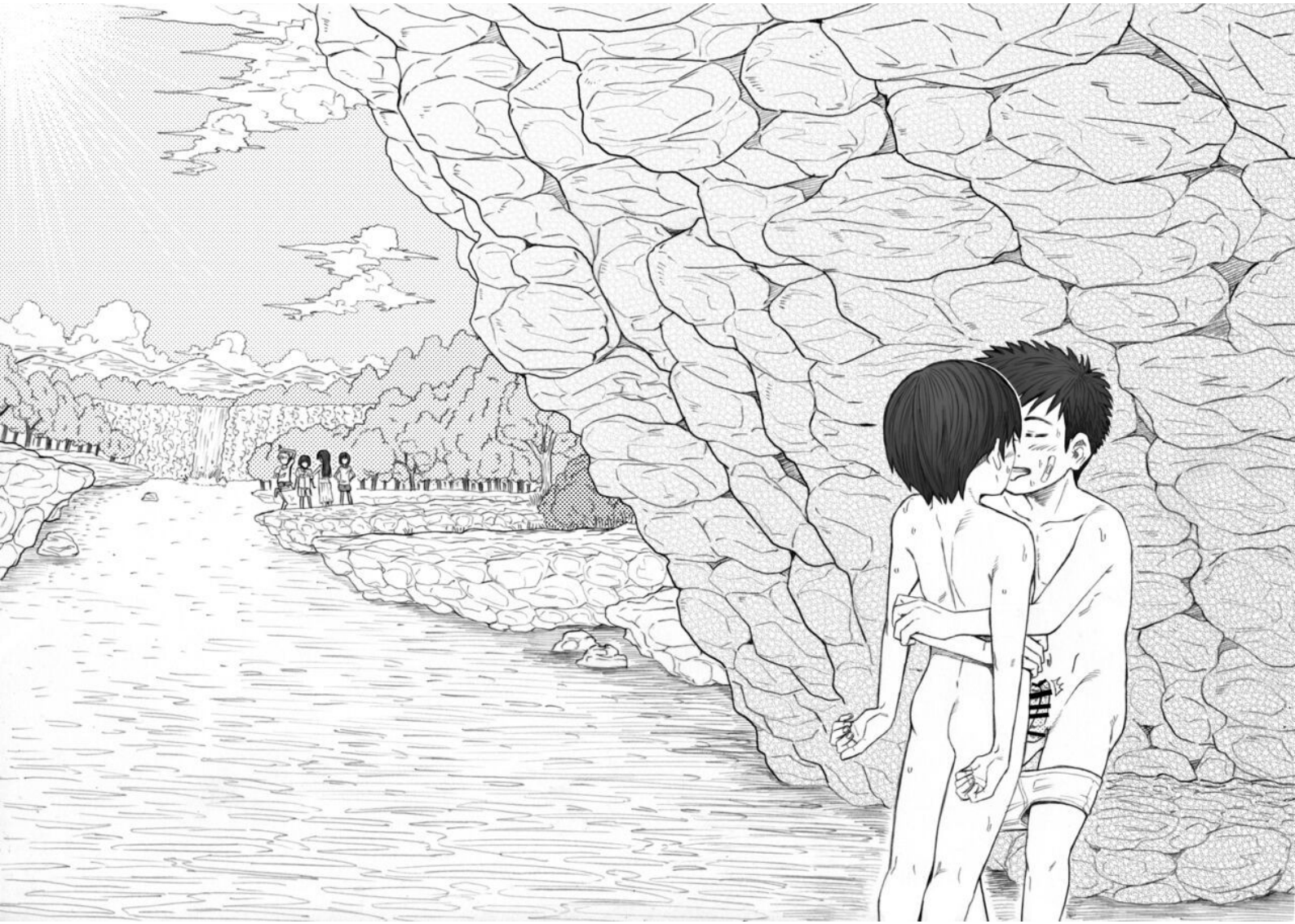


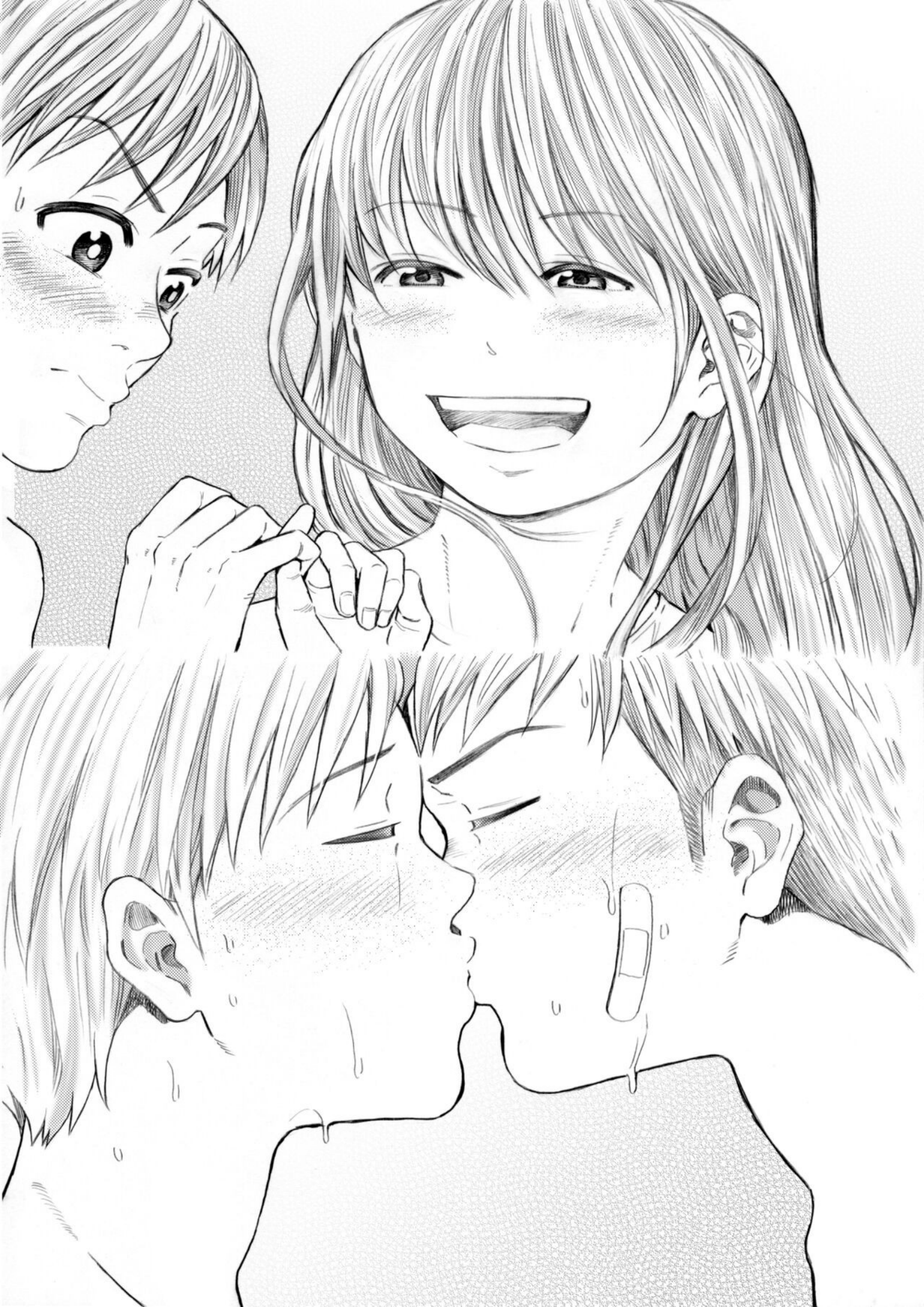


















——確かに90年代も半ばになると、半ズボン姿の子は見かけなくなりましたね。今回は小ネタがすごく入っている印象です。

話の流れの中で本番行為を差し込む余地がどうしてもなくて、その代わりに他の突っ込みどころを増やすしかなかったんですね。不徳の致すところです。

——半世紀も前に流行ったギャグや番組名も出てきたり、時代性がめっちゃくちゃですよ(笑)

93年頃の私は、朝から晩まで賭け麻雀漬けの日々だったので、当時流行っていたものも、あまり思い出せなくて。とりあえず古いギャグなら何でもいっかと思って、詰め込んだ感じです。

——今作は続きがありそうな雰囲気のまま終わりますが、続編の予定はあるのでしょうか？

もともと主人公が東京に帰る日まで描く予定だったんですけど、くだらないノリを入れすぎて、全体の半分ぐらいまでしかたどり着けませんでしたね。後半のストーリーも割としっかり考えてあるんですけど、描くかどうかは微妙なところですね。

——後半の話を、差支えない程度に聞かせていただけませんか？

まず主人公を亜希の弟と絡ませて、そこに裕二郎も加えます。清と勇作は二人でいつもの秘密基地に行くんですけど、そこには先客がいて……みたいなノリです。最後は主人公が東京に帰る前日の夜に、主人公と裕二郎のスタスタモンダを描いて終了って感じですね。書き上げたい気持ちはあるんですけど、もう次に描くものは決めてあるので、今は間髪入れずに、そっちの準備に取り掛かろうかなと考えてます。

——もうギャンプルに逃げないんですね(笑)次はどんな作品になるんでしょうか？

最近気づいたんですけど、2019年の9月でサークル発足10周年を迎えるんですよ。なので来年は創作活動の方で確変を入れて、ジャンジャンバリバリ描きまくろうかなと思ってます。次は「プチギレおじさんと部活帰る少年の贖罪」という作品を描きます。そして、過去作品のセルフライターノーツ本「oh ching chingがいっぱい♪」という本も出す予定です。

——めずらしく、やる気になっているんですね(笑)

誰にも祝ってもらえないので、独り相撲でやっていきます。あとはシリーズ物の「ハダカのツキアイ」と「タマアソビ」の完結編も、できれば来年中に出したいと思ってます。

——来年は精力的に活動するということですね。楽しみにしています。

そのつもりではいるんですが、パチンコには「潜伏確変」からの「突然時短」で、出玉なしの確変終了パターンもあるんですよ。そのことだけは覚えておいてほしいです。

——どうということですか(笑)予定は立てているけど、実際にその通りになるわけではないということですか？

一寸先は闇、ということです。

——またギャンプルがしなくなったら、10周年なんて気にも留めずに、そっちに行くということですね。相変わらずの落伍者っぷりに安心しました。本日はありがとうございました。

こんな茶番に付き合っていて、ありがとうございます。

「STAND BY PEE!!!!」 作者インタビュー

——久しぶりに新作を発表されましたね。

そうですね。前作「ドスコイっ!! やんちゃ少年相撲」から約半年も期間が空いてしまいました。

——その半年間は、そのまま今作の制作期間に充てていたんですか？

いや、そんなことはないですね。前作を作り終えて、ちょっと力尽きてしまったというか、手の筋力が一切なくなってしまって、箸も満足に持てなくなってしまいました。

——それほど「ドスコイっ!!」の制作で消耗してしまったんですね。

そうなんです。もうパチンコのハンドルぐらいしか握れなくなっちゃったので、ずっとパチンコ屋さんにいました。

——またギャンプルに溺れていたということですか(笑)

どうしてもそうなっちゃいますよね。性(さが)であり、癖ですね。でも、夏から秋にかけてすごく調子が良くて、行くたびに連チャン、連チャンで、ものすごく大きな波に乗れたんですよ。波が来てる時は、通い詰めるしかないじゃないですか。まあ、その波にすべてをさらわれてしまったんですけどね……。

——ギャンプルの運が尽きて、それから新しい漫画を描こうと思った訳ですね。

今回の作品は舞台が夏だったので、夏に出したかったんですけどねえ。気づけば真冬になってしまいました。

——今作の構想は前々からあったんですか？

作品を描いてる間に、いつもなんとなく次に何を描くかは決まってくるんですよ。前作は気色の悪いおじさんトリオが活躍する漫画だったので、次は若人しか出てこない作品を描こうと、なんとなく思っていました。前作を描き終えたのが、初夏にさしかかる頃だったので、夏の田舎町を舞台にして、少しノスタルジックな話にしよう。そしたら、あの有名な映画のことを思い出して、題名をもじるなら「STAND BY PEE」かな？ 日本語に訳すと「立ちション」って意味かな？ みたいなアホな発想から今回の作品は生まれました。

——舞台を90年代初頭にしたのは、どういった意味があるのでしょうか？

タイトルがパロディなので、内容もことんパロディにしようと思っていて。あの映画は少年時代を回想する話なので、そこに則った感じですね。舞台が過去なら、股下が極端に短い半ズボンを描きたかったというのもありますね。でも時代が古すぎると入っていけない方もいるかなあ、という懸念もあって。93年ぐらいの時期って、半ズボン姿の少年がギリギリ現存した最後の年代じゃないですか。



漫画家 デイビス能収(60)



この度は「STAND BY PEE!!!!」をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

2018/12/29 ストレンジャー

HP <http://syota.buzama.com/>
MAIL undergroundou@gmail.com
pixivID undergroundou

***本作品は成人向け作品です。
18歳未満の方の閲覧、購入を禁止しています。
この作品はフィクションです。
実在する人物、団体とは一切関係はございません。**